

2012 ちょうじゆ わかやま長寿プラン

がい よう ばん
概要版



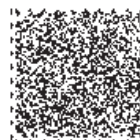
だい じ わ か やま けん ろう じん ふく し けい かく
第6次 和歌山県老人福祉計画

だい じ わ か やま けん かい ご ほ けん じ ぎょう し えん けい かく
第5次 和歌山県介護保険事業支援計画

め ふ じゆう かた
目の不自由な方の
ための音声コード



音声コードは、1.8cm角の中に約800文字の情報が記憶できるので、専用の読み取り機がコードを音声に変換し、文章内容を読み上げます。右の切りかきは、目の不自由な方がコードのある場所を認識するためのものです。



ごあいさつ



我が国は世界でも類を見ない早さで少子高齢化が進み、近年は人口の減少傾向も進んでいます。数年後、すべての団塊の世代の人々が65歳以上を迎える頃には、本県では3人に一人が高齢者となると予想されます。

こうした現状に対応し、将来像をしっかりと定めて着実な歩みを進めることが重要であると考えます。高齢者の皆さんが安心して、いきいきと暮らすことができる社会を構築していこうと、この度「わかやま長寿プラン2012」を策定いたしました。

本プランでは、「生きがいを持ち、健康で自立した生活を送れる社会づくり」、「住み慣れた地域でみんなが支えあう社会づくり」、「安全・安心に暮らせる社会づくり」、「高齢者の尊厳を保持するための環境づくり」を基本方針としています。さらに、「医療との連携」、「予防の推進」、「介護サービスの充実強化」、「高齢者にふさわしい住まいの整備」、「多様な生活支援サービス」の5つの視点により、一人暮らしや要介護など、高齢者がどのような状況にあっても安心して生活を送ることができる「地域包括ケア」の実現をめざしています。

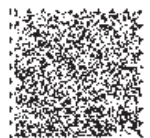
また、支援や介護を必要とする高齢者のため、介護保険サービス量の確保や良質な介護保険サービスの提供に取り組むとともに、高齢者が自ら主体的に活躍できる地域づくりや、高齢者を地域全体で支えていく仕組みを整備していくこととしています。

今後、「わかやま長寿プラン2012」の着実な推進に向けて、医療・介護・保健・福祉の関係者、地域のボランティア、県民の皆さま方とともに、迅速果敢に取り組んでまいりますので、より一層の御支援と御協力をお願いいたします。

最後になりましたが、プラン策定にあたりまして熱心に御審議を賜りました和歌山県長寿社会対策推進会議並びに介護保険事業支援計画等専門部会の委員の皆様方に厚く御礼申し上げます。

平成24年3月

わかやまけん ちじ 仁坂吉伸
和歌山県知事



もくじ 目次

序論	～計画の基本的なこと～	
1.	計画策定の経緯と趣旨	1
2.	計画の性格と位置づけ	1
3.	計画の期間	2
4.	計画の策定および点検等の体制	3
5.	老人福祉圏域の設定	3

総論	～計画のめざすもの～	
1.	基本理念	5
2.	和歌山県の視点	5
3.	「地域包括ケア」の視点	6
4.	基本方針	7
5.	わかやま長寿プラン2012の体系	8
6.	高齢者の現状	9

各論 ～計画実現のために何をするのか～

I. 生きがいを持ち、健康で自立した生活を送れる社会づくり

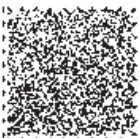
1.	社会参加活動、生涯学習等の促進	14
2.	高齢者の雇用・就業の機会の確保	15
3.	老人クラブ活動の促進	15
4.	健康づくり、介護予防対策の充実	15

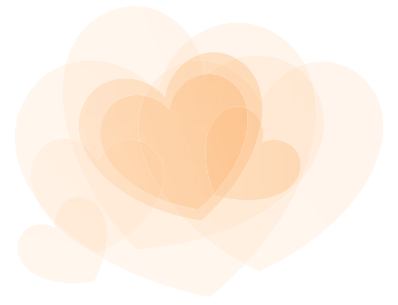
II. 住み慣れた地域でみんなが支えあう社会づくり

1.	地域包括ケアの推進	16
2.	認知症対策の推進	17
3.	多様な担い手による地域支えあい体制の構築	18

III. 安全・安心に暮らせる社会づくり

1.	高齢者の見守り体制の構築	19
2.	高齢者が外出しやすいまちづくりの推進	19
3.	安全・安心に暮らせる環境の整備	20
4.	高齢者にふさわしい住まいの整備	20
5.	地域で住み続けるためのサービス基盤の整備	21



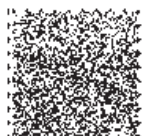


IV. 高齢者の尊厳を保持するための環境づくり

1. 高齢者の人権確立と権利擁護	22
2. 介護家族への支援	24
3. 地域資源の活用	24
4. サービスの質の確保と向上	24
5. サービス人材の確保と育成	26
6. 高齢者福祉保健行政等の体制構築・連携	27

圏域編 ～圏域別のデータ・特徴～

1. 和歌山・海南・海草圏域	28
2. 紀の川・岩出圏域	30
3. 橋本・伊都圏域	32
4. 有田圏域	34
5. 御坊・日高圏域	36
6. 田辺・西牟婁圏域	38
7. 新宮・東牟婁圏域	40



序 論

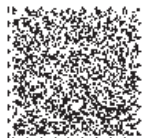
～計画の基本的なこと～

1. 計画策定の経緯と趣旨

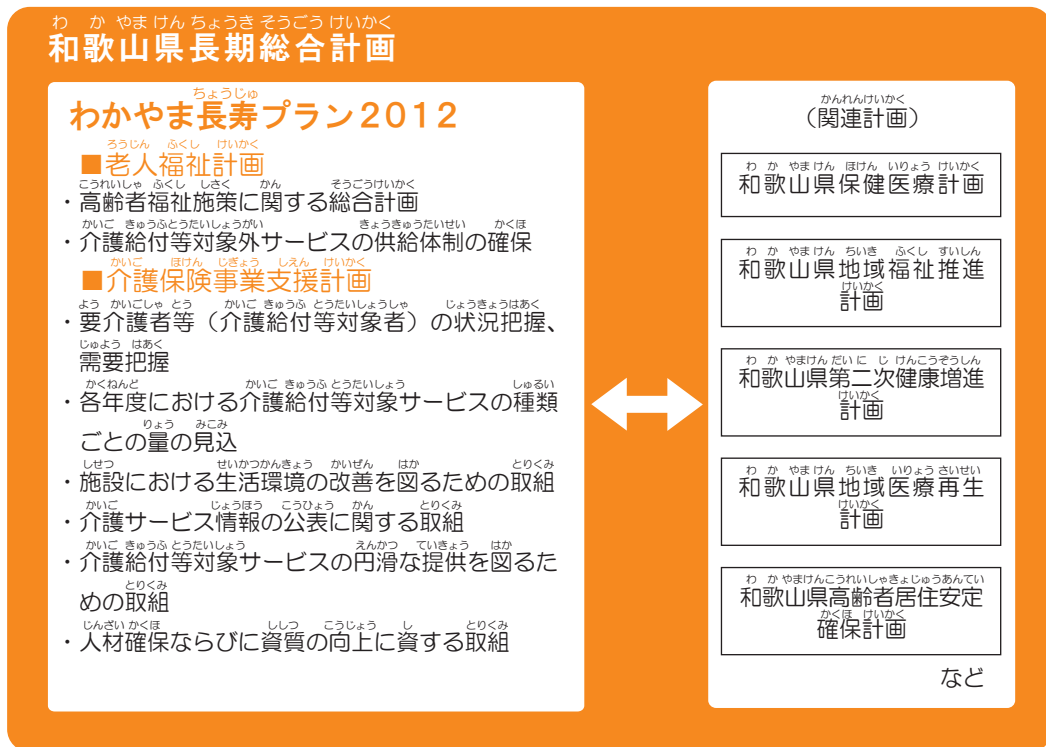
- 本県は、全国を上回る速さで高齢化が進んでおり、平成22年国勢調査では、高齢化率は27.3%となっています。また、平成27年には全国に先駆け、ほぼ3人に1人が高齢者という超高齢社会を迎えるものと予想されています。さらに本県には、中山間地域や過疎地など、より高齢化が進んだ地域も多く、高齢社会への対応は大きな課題となっています。
- このような状況の中、高齢者が地域で健康で安心して暮らすことができ、たとえ介護や生活支援が必要となっても、社会全体で支えあう豊かな長寿社会の実現が求められています。
- 介護保険制度は、これまでさまざまな改正が行われてきましたが、平成23年には、さらに「地域包括ケアシステムの実現」に向けた法改正が行われました。これは、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを切れ目なく、有機的かつ一体的に提供する「地域包括ケアシステム」を、日常生活圏域を単位に実現していくことで、ひとり暮らしの高齢者や要介護度の重い高齢者など、高齢者がどのような状況にあっても安心して在宅生活を送ることができるようにしていくための取組を示すものです。
- 本計画は、従前計画である「わかやま長寿プラン2009」から引き継ぐ長期的視点に基づきつつ、高齢者福祉および介護保険事業に関する政策目標を示すものです。合わせて、今回の制度改正の理念をふまえ、各地域の特性をふまえた「地域包括ケアシステム」の実現に向け、地域と連携して進むべき道筋を示すものです。

2. 計画の性格と位置づけ

- 本計画は、老人福祉法第20条の9第1項（都道府県老人福祉計画）及び介護保険法第118条（都道府県介護保険事業支援計画）の規定に基づき策定するものです。
- 市町村に対しては、県との連携による行政の推進を、また、県民や企業、団体に対しては積極的な参画と協力を期待し、国に対しては県の施策への支援と協力を要請するものです。



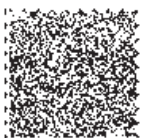
- 第3期計画～第5期計画における最終段階の計画と位置づけられ、第3期計画、第4期計画の取組を受け継ぎ、発展させることで、本県における高齢者福祉のあるべき姿をめざしていく計画となります。さらに、その観点をふまえ、「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取組をスタートさせるという性格も持つものです。
- 本計画は、「和歌山県長期総合計画—未来に羽ばたく元気な和歌山—」を上位計画とし、福祉・医療・保健等の関連計画と調和のとれた計画としています。



3. 計画の期間

- 本計画の期間は、平成24年度から平成26年度までの3年間となります。

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
第3期計画	→								
第4期計画				→					
第5期計画							→		



4. 計画の策定および点検等の体制

- 保健・医療・福祉等の専門機関の代表者、学識経験者、被保険者代表等で構成された「和歌山県長寿社会対策推進会議」や当会議内に設置された「介護保険事業支援計画等専門部会」により、専門的見地から計画内容に関する詳細な検討を行いました。また、パブリックコメントを実施し、広く県民の意見を聴取し、計画への反映に努めました。
- 高齢者の現状やニーズ、地域の状況などの把握を行うために、アンケートによる実態調査を実施しました。
- 当計画の推進にあたっては、各年度、圏域ごとの計画目標の達成状況を点検し、効果的な施策を推進します。

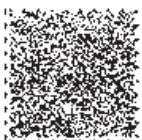
5. 老人福祉圏域の設定

- 老人福祉法及び介護保険法により、都道府県老人福祉計画及び都道府県介護保険事業支援計画においては、都道府県が定める区域ごとに介護保険施設等の必要入所定員総数その他介護給付等対象サービス量の見込を定めることとされています。
- 老人福祉圏域については、広域的な見地から介護保険施設等の整備目標を調整するため、「総合的な行政の効率」「福祉行政の一貫性」から、和歌山県保健医療計画における二次保健医療圏との一致を図り、県振興局の所管区域（保健・福祉に関する事項についてのみ）および保健所の所管区域とも合致する次の7圏域としています。

圏域名	構成市町村
和歌山・海南・海草圏域 【2市1町】	和歌山市、海南市、海草郡（紀美野町）
紀の川・岩出圏域 【2市】	紀の川市、岩出市
橋本・伊都圏域 【1市3町】	橋本市、伊都郡（かつらぎ町、九度山町、高野町）
有田圏域 【1市3町】	有田市、有田郡（湯浅町、広川町、有田川町）
御坊・日高圏域 【1市5町】	御坊市、日高郡（美浜町、日高町、由良町、印南町、日高川町）
田辺・西牟婁圏域 【1市4町】	田辺市、日高郡（みなべ町、西牟婁郡（白浜町、上富田町、すさみ町）
新宮・東牟婁圏域 【1市4町1村】	新宮市、東牟婁郡（那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町）



ろうじん ふくし けんいき
〔老人福祉圏域〕



けいかく
～計画のめざすもの～

きほん りねん
1. 基本理念

- 従前計画（わかやま長寿プラン2009）では、和歌山県全体の将来像「未来に羽ばたく愛着ある郷土 元気な和歌山」の柱のひとつである「生涯現役で誰もが活躍できる和歌山」を計画の基本理念として、全県的な取組を進めてきました。
- 本計画では、従前計画の基本理念を継承していくことが重要となりますが、さらに、今回の制度改正の理念もふまえ、各地域における「地域包括ケアシステム」の実現をめざすことを理念として明らかにしていく必要があります。そこで、本県がめざすべき豊かな長寿社会の目標像として、

こうれいしゃ あんしん く わかやま
高齢者が安心して、いきいきと暮らすことができる和歌山

けいかく きほん りねん
を計画の基本理念とします。

わかやまけん してん
2. 和歌山県の視点

きほん りねん くわ つぎ してん はいりよ さくてい
基本理念に加えて次の視点に配慮しながら策定しています。

こうれいしゃ じんけん けんり ようご きちよう けいかく
1. 高齢者の人権、権利擁護を基調とした計画づくり

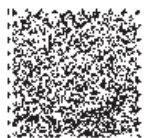
介護給付等対象サービスについては、利用者の尊厳及び選択の自由を尊重して提供されるなど、要介護者等が地域社会や家庭において常に人権が侵害されることなく生活ができるように取り組めます。

ちいき せい けいかく
2. わかやまの地域性をふまえた計画づくり

高齢化率が25%を超える市町村が全30市町村のうち26市町村あり、ひとり暮らしの高齢者が65歳以上人口の20.3%という現状をふまえ、「住み慣れたふるさと・家庭」での居宅サービスを基本としながら施設の適正な配置に配慮します。

しちようそん れんけい きようちよう けいかく
3. 市町村と連携協調した計画づくり

介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するため、地域の実情にに応じて作成される市町村介護保険事業計画の方針を尊重しながらも、広域的な観点から市町村を支援します。



3. 「地域包括ケア」の視点

- 本計画は、国が示す「地域包括ケア」の本県における実現をめざすものとして策定をしています。

〔和歌山県における地域包括ケアの考え方〕

地域包括ケアを実現するためには、次の5つの視点での取組が包括的、継続的に行われることが必須となる

◆医療との連携強化
 ・24時間対応の在宅医療、訪問看護やリハビリテーションの充実強化

◆予防の推進
 ・できる限り要介護状態とならないための予防の取組や自立支援型の介護の推進

◆高齢期になっても住み続けることのできる高齢者の住まいの整備
 ・一定の基準を満たした有料老人ホームまたは高齢者向けの賃貸住宅を、サービス付き高齢者向け住宅として高齢者住まい法に位置づけ

◆介護サービスの充実強化
 ・特別養護老人ホームなどの介護拠点の整備
 ・24時間対応の定期巡回・随時対応サービスの創設など在宅サービスの強化

◆見守り、配食、買い物など、多様な生活支援サービスの確保や権利擁護など
 ・ひとり暮らし、高齢夫婦のみ世帯の増加、認知症の増加をふまえ、さまざまな生活支援（見守り、配食などの生活支援や財産管理などの権利擁護）サービスを推進

「人がケアに合わせるしくみ」から「ケアを人に合わせるしくみ」へ

都市部では

- ・民間を中心に多様なサービス基盤を整備
- ・「自立支援型介護」「予防型介護」の視点に立ち、ケアの標準化が図られ、適切なサービスが提供される
- ・介護サービス、訪問看護、在宅医療、リハビリテーション等の充実と連携により、24時間の安心を提供
- ・高齢者住宅等の適切な整備を進めるとともに、一定水準の質を確保

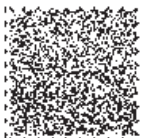
など

中山間地域・過疎地では

- ・社会福祉協議会等を中心にサービス基盤を充実し、民間参入も促進
- ・広域で医療機能等の整備を進めるとともに、地域とのネットワークを強化し、安心を確保
- ・住民ネットワークを活かした生活支援、移動手段の確保など基盤整備
- ・介護拠点等の適切な整備により、緊急時対応等の機能を向上

など

- ・認知症対応等を中心に、医療と介護の連携を強化
 - ・家族介護者への支援の充実
 - ・高齢者の権利擁護体制の強化
 - ・地域包括支援センターの機能強化
- など



4. 基本方針

- 基本理念「高齢者が安心して、いきいきと暮らすことができる和歌山」の実現をめざし、県民、地域、関係機関、各種団体、事業者など、多様な主体が協働のもと、自助・共助・公助のしくみづくりを推進していくことが大切です。以下の4つを計画の基本方針として、施策を推進していきます。

生きがいを持ち、
健康で自立した
生活を送れる
社会づくり

「自助」の観点から、高齢者がそれぞれの生きがいを持ち、健康で自立した生活を送ることができるように取組を進めていきます。

住み慣れた地域で
みんなが支えあう
社会づくり

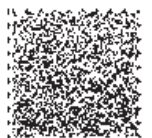
「共助」の観点から、社会全体で高齢期の安全・安心を支える地域づくり、できるだけ住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域包括ケアのシステムづくりに向けた取組を進めていきます。

安全・安心に
暮らせる
社会づくり

「公助」の観点から、各地域の特性を活かした地域包括ケアのシステムづくりを支援し、支えるものとして、全県的な観点から社会基盤の充実に向けた取組を進めていきます。

高齢者の尊厳を
保持するための
環境づくり

社会全体の人権意識の一層の高揚を促進し、高齢者虐待などへの対応を強化し、人権擁護の体制充実に向けた基盤整備に取り組んでいきます。また、人材の確保と定着に向けた取組の拡充や専門職の資質向上の推進、介護保険制度の維持、公平で適正な制度基盤の強化を図っていきます。



5. わかやま長寿プラン2012の体系

基本理念

高齢者が安心して、いきいきと暮らすことができる和歌山

基本方針

I. 生きがいを持ち、健康で自立した生活を送れる社会づくり

1. 社会参加活動、生涯学習等の促進
 - (1) わかやまの特色を活かした生きがい活動・社会参加活動の促進
 - (2) 高齢者の生涯学習活動の促進
 - (3) 高齢者のスポーツ・レクリエーション活動の促進
 - (4) 文化活動の振興
 - (5) 子どもとのふれあい・交流の促進
2. 高齢者の雇用・就業の機会の確保
3. 老人クラブ活動の促進
4. 健康づくり、介護予防対策の充実

III. 安全・安心に暮らせる社会づくり

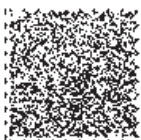
1. 高齢者の見守り体制の構築
2. 高齢者が外出しやすいまちづくりの推進
 - (1) 福祉のまちづくりの推進
 - (2) 生活交通の確保・充実
3. 安全・安心に暮らせる環境の整備
 - (1) 防災対策の推進
 - (2) 防犯対策等の推進
4. 高齢者にふさわしい住まいの整備
5. 地域で住み続けるためのサービス基盤の整備
 - (1) 居宅サービス、地域密着型サービスの基盤整備と円滑な実施
 - (2) 施設サービス等の基盤整備

II. 住み慣れた地域でみんなが支えあう社会づくり

1. 地域包括ケアの推進
2. 認知症対策の推進
3. 多様な担い手による地域支えあい体制の構築

IV. 高齢者の尊厳を保持するための環境づくり

1. 高齢者の人権確立と権利擁護
 - (1) 高齢社会に関する県民の意識の高揚
 - (2) 福祉サービス利用援助
 - (3) 成年後見制度利用支援、市民後見制度の普及
 - (4) 高齢者権利擁護推進
 - (5) 低所得者対策の推進
 - (6) 高齢者の人権を尊重したサービスの推進
2. 介護家族への支援
3. 地域資源の活用
4. サービスの質の確保と向上
 - (1) 介護サービス情報の公表と介護・福祉サービスの評価
 - (2) 介護支援専門員の活動支援
 - (3) 要介護認定の円滑な実施
 - (4) 住民に開かれた介護保険事業の実施
 - (5) 介護給付等に関する適正化
 - (6) 相談体制の充実と福祉サービス等の苦情解決体制
 - (7) 指導監査等の実施
5. サービス人材の確保と育成
 - (1) 人材の育成、人材の確保ならびに資質の向上
 - (2) 専門職の資質の向上
6. 高齢者福祉保健行政等の体制構築・連携



6. 高齢者の現状

(1) 高齢者人口の動向

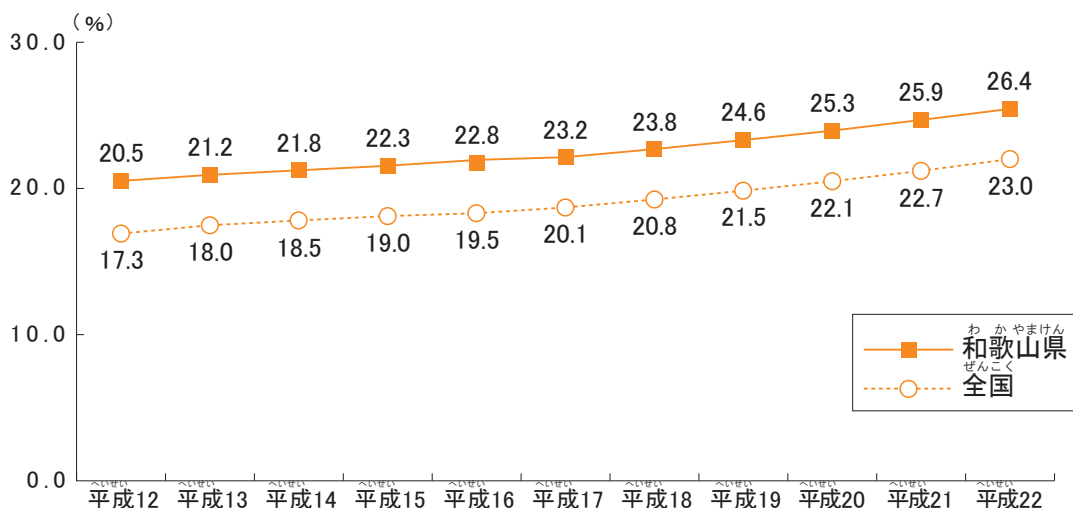
- 本県の総人口の推移をみると平成8年以降減少を続け、平成23年3月現在で1,025,613人となっています。
- 65歳以上の総人口に対する割合である高齢化率は、上昇を続けており、平成23年3月現在で26.4%となりました。全国の高齢化率との差は、平成12年には3.2ポイントでしたが、平成22年には、3.4ポイントとなっています。
- 各圏域の高齢化の現状を見ると、県平均の高齢化率は26.4%で、県南部で平均以上の高齢化率であり、特に新宮・東牟婁圏域では、33.8%と最も高い高齢化率となっています。

高齢化の状況

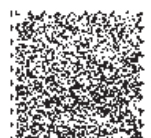
圏域	総人口 (人)	うち40歳未満人口		うち40～64歳人口		うち65歳以上人口	
		(人)	40歳未満 比率	(人)	40～64歳 比率	(人)	高齢者 比率
和歌山・海南・海草	445,931	179,520	40.3%	151,236	33.9%	115,175	25.8%
紀の川・岩出	120,484	52,698	43.7%	42,208	35.0%	25,578	21.2%
橋本・伊都	95,203	36,843	38.7%	33,166	34.8%	25,194	26.5%
有田	80,966	31,755	39.2%	27,155	33.5%	22,056	27.2%
御坊・日高	68,540	26,709	39.0%	22,643	33.0%	19,188	28.0%
田辺・西牟婁	138,898	54,103	39.0%	46,393	33.4%	38,402	27.6%
新宮・東牟婁	75,591	24,350	32.2%	25,671	34.0%	25,570	33.8%
和歌山県	1,025,613	405,978	39.6%	348,472	34.0%	271,163	26.4%

住民基本台帳（平成23年3月31日現在）

高齢化の推移



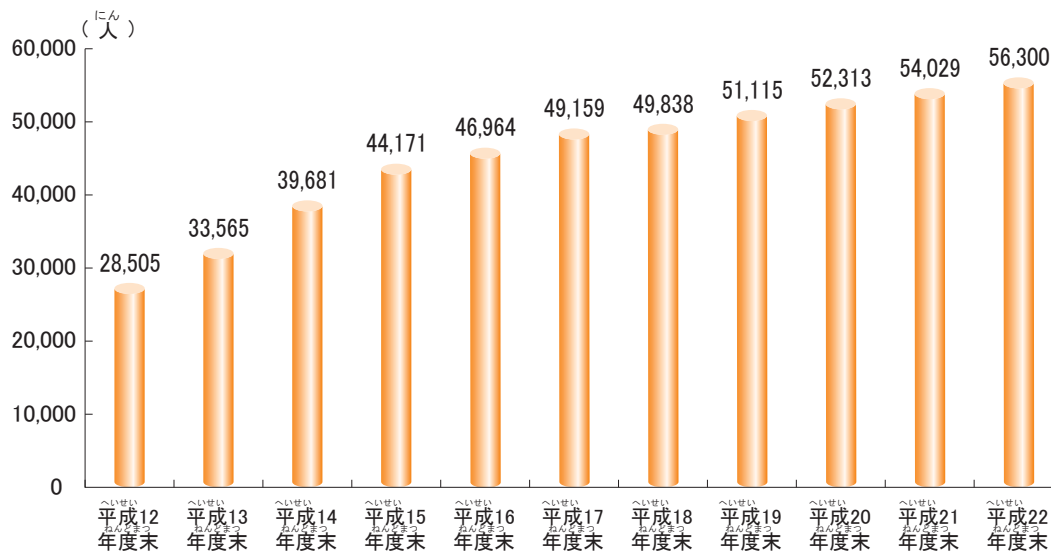
国勢調査、推計人口



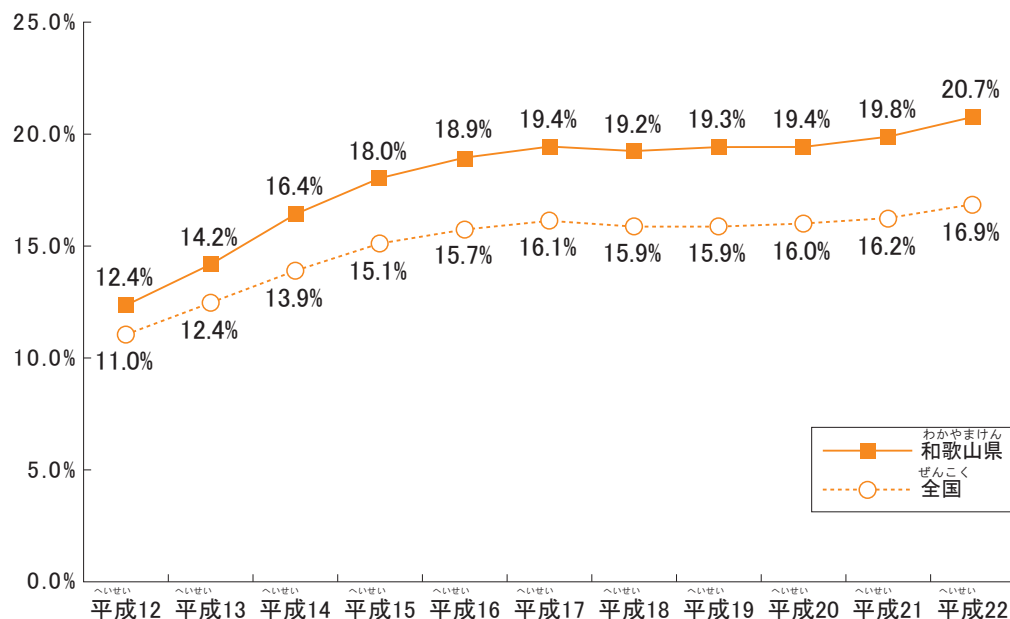
(2) 被保険者数および要支援・要介護認定者数の推移

- 本県の要支援・要介護認定者数は増加で推移しており、また、認定率を全国と比較すると、常に全国より高い水準で推移しています。
- 平成23年3月末現在の要支援・要介護認定者数は56,300人で、第1号被保険者に対する割合（認定率）は20.7%です。圏域別の認定率は、橋本・伊都圏域が最も高く23.1%で、有田圏域が最も低く18.0%となっています。

要支援・要介護認定者数の推移



認定率の推移（全国との比較）



介護保険事業状況報告〔月報〕

だいごうひほけんしゃすう (へいせいねんがつ)
第1号被保険者数 (平成23年3月)

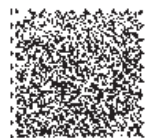
けんいき 圏域	ごうけい 合計
わかやま かいなん かいそう 和歌山・海南・海草	115,535
き かわ いわて 紀の川・岩出	25,600
ほしもと いた 橋本・伊都	25,153
ありだ 有田	22,125
ごほう ひだか 御坊・日高	19,213
たなべ にしむろ 田辺・西牟婁	38,475
しんぐう ひがしむろ 新宮・東牟婁	25,593
わかやま けん 和歌山県	271,694

ようしえん ようかいごにんていしゃすう (へいせいねんがつ)
要支援・要介護認定者数 (平成23年3月)

けんいき 圏域	ごうけい 合計	ようしえん 要支援1	ようしえん 要支援2	ようかいご 要介護1	ようかいご 要介護2	ようかいご 要介護3	ようかいご 要介護4	ようかいご 要介護5
わかやま かいなん かいそう 和歌山・海南・海草	24,683	4,315	3,632	3,886	4,027	3,181	2,918	2,724
き かわ いわて 紀の川・岩出	5,416	861	1,067	563	933	656	639	697
ほしもと いた 橋本・伊都	5,817	653	850	1,222	1,173	767	578	574
ありだ 有田	3,978	530	688	517	631	624	484	504
ごほう ひだか 御坊・日高	3,646	687	326	624	549	410	471	579
たなべ にしむろ 田辺・西牟婁	7,814	1,370	1,190	1,121	1,077	867	1,140	1,049
しんぐう ひがしむろ 新宮・東牟婁	4,946	822	668	908	807	606	634	501
わかやま けん 和歌山県	56,300	9,238	8,421	8,841	9,197	7,111	6,864	6,628

にんていりつ (へいせいねんがつ)
認定率 (平成23年3月)

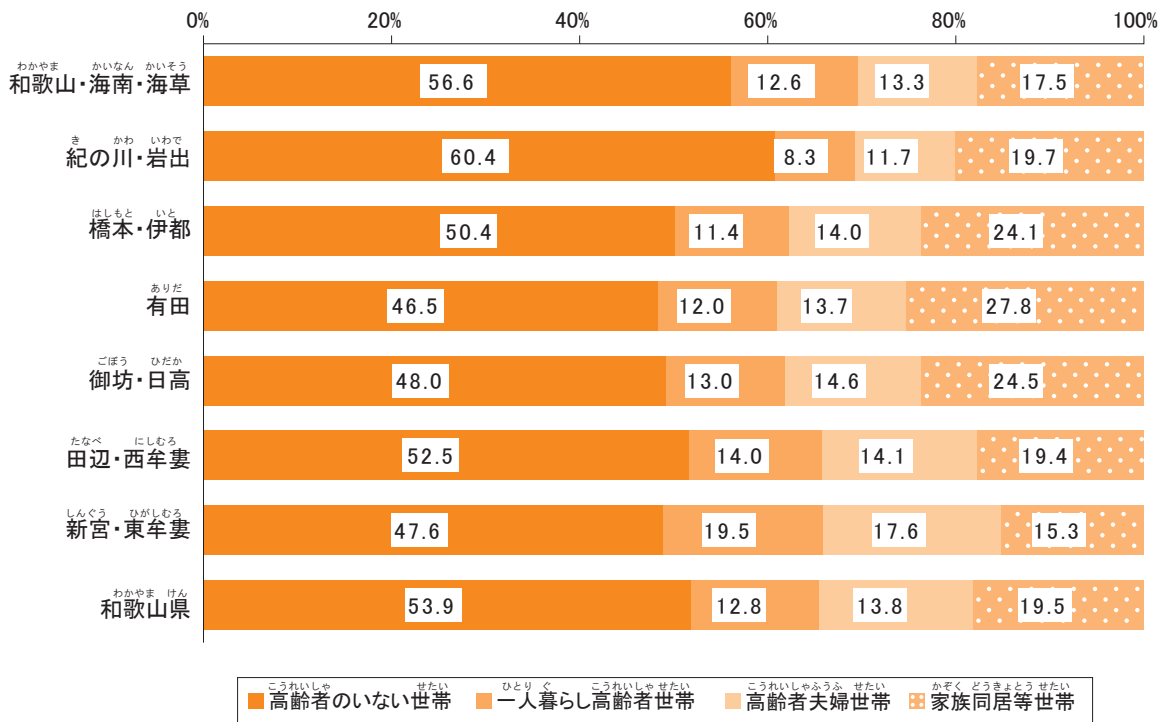
けんいき 圏域	ごうけい 合計	ようしえん 要支援1	ようしえん 要支援2	ようかいご 要介護1	ようかいご 要介護2	ようかいご 要介護3	ようかいご 要介護4	ようかいご 要介護5
わかやま かいなん かいそう 和歌山・海南・海草	21.4%	3.7%	3.1%	3.4%	3.5%	2.8%	2.5%	2.4%
き かわ いわて 紀の川・岩出	21.2%	3.4%	4.2%	2.2%	3.6%	2.6%	2.5%	2.7%
ほしもと いた 橋本・伊都	23.1%	2.6%	3.4%	4.9%	4.7%	3.0%	2.3%	2.3%
ありだ 有田	18.0%	2.4%	3.1%	2.3%	2.9%	2.8%	2.2%	2.3%
ごほう ひだか 御坊・日高	19.0%	3.6%	1.7%	3.2%	2.9%	2.1%	2.5%	3.0%
たなべ にしむろ 田辺・西牟婁	20.3%	3.6%	3.1%	2.9%	2.8%	2.3%	3.0%	2.7%
しんぐう ひがしむろ 新宮・東牟婁	19.3%	3.2%	2.6%	3.5%	3.2%	2.4%	2.5%	2.0%
わかやま けん 和歌山県	20.7%	3.4%	3.1%	3.3%	3.4%	2.6%	2.5%	2.4%



(3) 高齢者世帯の状況

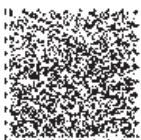
- 県全体で、全世帯のほぼ半数が高齢者のいる世帯となっています。ひとり暮らし高齢者の世帯は約1割です。
- 圏域別では、特に新宮・東牟婁圏域でひとり暮らし高齢者世帯が多く、約2割となっています。

ざいたくこうれいしゃ せたい こうせい へいせい ねん がつ にちげんざい
在宅高齢者世帯の構成（平成22年10月1日現在）



圏域	世帯数 a	高齢者のいる世帯					高齢者世帯率			
		全体 b	単独世帯 c	夫婦世帯 ともに 高齢者 d	夫婦世帯 一方が 高齢者 e	その他 (同居等) f	c/a	d/a	f/a	g/a
和歌山・海南・海草	176,994	76,846	22,364	18,651	4,884	30,947	12.6%	10.5%	2.8%	17.5%
紀の川・岩出	42,722	16,936	3,534	3,797	1,185	8,420	8.3%	8.9%	2.8%	19.7%
橋本・伊都	33,376	16,562	3,820	3,656	1,031	8,055	11.4%	11.0%	3.1%	24.1%
有田	27,383	14,643	3,295	2,907	839	7,602	12.0%	10.6%	3.1%	27.8%
御坊・日高	24,845	12,930	3,227	2,846	775	6,082	13.0%	11.5%	3.1%	24.5%
田辺・西牟婁	54,309	25,789	7,604	6,101	1,537	10,547	14.0%	11.2%	2.8%	19.4%
新宮・東牟婁	33,213	17,391	6,465	4,688	1,154	5,084	19.5%	14.1%	3.5%	15.3%
和歌山県	392,842	181,097	50,309	42,646	11,405	76,737	12.8%	10.9%	2.9%	19.5%

国勢調査（平成22年）



(4) 介護保険被保険者数、要支援・要介護認定者数の将来推計

● 第1号被保険者数、要支援・要介護認定者数とも、本計画期間において増加していく見込みです。

第1号被保険者数、要支援・要介護認定者数の推計

(人)

区 域	第1号被保険者数	要支援・要介護認定者数								
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
和歌山・海南 ・海草	平成23年度	116,875	4,404	3,883	4,204	4,349	3,409	3,123	2,977	26,349
	平成24年度	119,127	4,423	4,094	4,404	4,605	3,454	3,097	3,142	27,219
	平成25年度	121,383	4,460	4,334	4,647	4,863	3,506	3,096	3,315	28,221
	平成26年度	123,633	4,498	4,582	4,909	5,133	3,577	3,106	3,474	29,279
紀の川・岩出	平成23年度	26,016	885	1,088	599	1,020	683	631	758	5,664
	平成24年度	26,966	948	1,096	649	1,117	680	616	810	5,916
	平成25年度	27,905	1,005	1,104	685	1,210	696	599	870	6,169
	平成26年度	28,851	1,054	1,103	717	1,297	716	588	929	6,404
橋本・伊都	平成23年度	25,359	727	844	1,293	1,263	828	563	631	6,149
	平成24年度	26,048	828	831	1,327	1,363	889	555	681	6,474
	平成25年度	26,880	929	825	1,346	1,479	966	553	719	6,816
	平成26年度	27,609	1,031	816	1,357	1,587	1,027	545	756	7,120
有田	平成23年度	22,279	517	737	516	695	644	500	523	4,132
	平成24年度	22,601	539	816	580	753	629	515	542	4,374
	平成25年度	22,926	534	892	630	845	614	528	580	4,623
	平成26年度	23,250	514	958	656	906	599	552	618	4,803
御坊・日高	平成23年度	19,332	659	384	696	579	438	459	607	3,822
	平成24年度	19,551	672	382	772	582	421	474	651	3,954
	平成25年度	19,801	681	395	845	599	414	478	695	4,107
	平成26年度	20,041	689	401	920	606	414	472	743	4,245
田辺・西牟婁	平成23年度	39,093	1,464	1,322	1,247	1,289	1,005	1,341	1,306	8,974
	平成24年度	39,414	1,534	1,363	1,228	1,238	962	1,275	1,167	8,767
	平成25年度	40,023	1,583	1,441	1,257	1,278	998	1,320	1,210	9,087
	平成26年度	40,604	1,645	1,509	1,291	1,336	1,047	1,364	1,238	9,430
新宮・東牟婁	平成23年度	25,886	844	671	950	821	609	649	510	5,054
	平成24年度	26,137	923	718	1,030	846	641	670	518	5,347
	平成25年度	26,395	965	726	1,109	854	644	672	519	5,490
	平成26年度	26,646	1,003	746	1,182	863	642	673	536	5,647
和歌山県	平成23年度	274,840	9,500	8,929	9,505	10,016	7,616	7,266	7,312	60,144
	平成24年度	279,844	9,868	9,300	9,990	10,504	7,676	7,202	7,511	62,051
	平成25年度	285,313	10,158	9,717	10,519	11,128	7,838	7,246	7,908	64,513
	平成26年度	290,634	10,434	10,115	11,032	11,729	8,022	7,301	8,294	66,928

※平成24年度以降は各市町村において推計した数値の集計



けいかくじつげん なに
～計画実現のために何をするのか～

I い も けんこう じりつ せいかつ おく しゃかい
生きがいを持ち、健康で自立した生活を送れる社会づくり

しゃかい さんか かつどう しょうがいがくしゅうどう そくしん
1. 社会参加活動、生涯学習等の促進

(1) わかやまの特色を活かした生きがい活動・社会参加活動の推進

- 「和歌山県いきいき長寿社会センター」事業の充実
- 「シニアリーダーカレッジ」で地域リーダーを養成
- 知識や経験、技術を持つ高齢者を登録し、活動の場を紹介する「シニアリーダーバンク」の充実
- 「喜の国いきいき健康長寿祭」の開催支援や全国健康福祉祭への選手派遣
- 農山漁村高齢者が取り組む地場農林水産物の生産加工、販売、郷土料理の伝統技術、文化の伝承などの活動の支援

(2) 高齢者の生涯学習活動の促進

- 県民がより生涯学習に取り組みやすい環境を整備する「きのくに県民カレッジ」の充実
- 社会的活動や地域課題に関する学習機会「マナビィスト支援セミナーおよび企画ゼミ」等の開催、学習成果の社会への還元、地域活動やボランティア活動への参加促進

(3) 高齢者のスポーツ・レクリエーション活動の促進

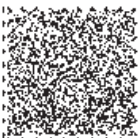
- 県民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる環境の整備、総合型地域スポーツクラブの育成
- 広域スポーツセンターの機能の充実によるスポーツ・レクリエーション活動の促進

(4) 文化活動の振興

- 文化芸術活動に関する功績の顕彰
- 「名匠作品展」や「和歌山県美術展覧会」などの文化活動の推進

(5) 子どもとのふれあい・交流の促進

- 地域ぐるみの教育を推進するための活動（きのくに共育コミュニティ推進事業、放課後子ども教室推進事業など）への高齢者の参加を促進



2. 高齢者の雇用・就業の機会の確保

- 無料職業紹介所による高齢者の雇用・就業活動の推進
- シルバー人材センター設置の推進
- 定年の延長や高齢者の能力活用等について県内企業に対する啓発活動の促進

3. 老人クラブ活動の促進

- 老人クラブ、市町村老人クラブ連合会の活動（健康づくり、介護予防、地域支えあい活動など）の支援
- 老人クラブ活動の魅力の向上に向けた取組の検討

4. 健康づくり、介護予防対策の充実

- 誰もが取り組みやすい介護予防プログラムのノウハウを提供する普及活動や指導的立場となる人材の養成など、市町村が実施する健康づくり事業や介護予防事業を総合的に支援
- 介護予防ケアマネジメントへの市町村と連携した支援
- 連続性・一貫性のある介護予防サービスの充実、地域資源を活用した「介護予防のまちづくり」の推進



Ⅱ 住み慣れた地域でみんなが支えあう社会づくり

1. 地域包括ケアの推進

地域の特性に合わせた地域包括ケアシステム

- 都市部、中山間地域、過疎地など、さまざまな特性を持つ地域において、地域特性をふまえた地域包括ケアシステムの体制のあり方を検討し、各地域の取組を促進

医療と介護の連携

- 医療・介護関係機関のネットワーク構築により、医療から介護サービスへの円滑な移行など、要介護者及び介護家族の安心の確保につながる取組を支援
- 終末期における胃ろうなどの人工栄養法のあり方について、医療・介護関係機関が連携しながら検討を進めていく取組を促進

終末期の体制整備

- 終末期の医療や在宅ケアに関する情報提供や行政・医療機関による専門的な相談への対応
- 病院の医師・看護師等に対する終末期における在宅ケアへの理解促進、訪問看護師・介護支援専門員等の連携によるケア提供
- 特別養護老人ホーム等における医療との連携強化、職員に対する看取りや医療分野に関する研修の充実
- 県民への終末期に関する知識の普及・啓発、看取りに対する理解促進

在宅医療等の推進

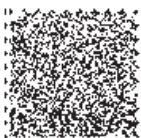
- 在宅療養支援診療所等の連携による、夜間休日でも安心して診療が受けられるような基盤づくりなど、地域の実情に合わせた取組の推進
- 医師・歯科医師・看護師・薬剤師など、在宅医療を支える人材の確保と育成

地域包括支援センター

- 総合相談、包括的・継続的ケアマネジメント、虐待防止、権利擁護、地域ネットワーク等の機能強化に向けた、市町村と連携した地域包括支援センターへの支援

地域リハビリテーションの推進

- 高齢者それぞれの状況に応じた適切な、また地域の実情に応じたリハビリテーションを提供できる体制の推進



2. 認知症対策の推進

普及啓発の推進

- 「認知症サポーター養成講座」などを通じた、幅広い対象への啓発活動の実施
- 県民への啓発活動による認知症の人の尊厳や可能性を大切にしていくな意識の高揚、認知症の人と家族を見守り支援する地域づくりの推進

認知症の人と介護家族への支援

- 気軽に相談できる電話相談窓口の設置や、不安や悩みを互いに共有し、助けあえる場をつくる交流会など、本人と家族の負担を軽減する取組の推進
- 若年性認知症の人を支援するネットワーク構築の推進
- 成年後見制度などの権利擁護の推進、地域の関係機関が連携したSOSネットワークなど、地域の支援体制の構築の推進

認知症ケアの向上

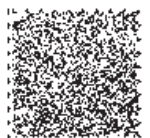
- ケア従事者の専門性、資質の向上を図るための研修、管理者への適正なサービス提供に資する研修の実施
- 認知症介護に関わるさまざまな専門職との連携、ケア体制構築の推進

認知症地域医療支援体制の充実

- かかりつけ医に対する、認知症への気づきや家族への対応等、認知症への対応力を向上する取組の推進
- 認知症サポート医の養成の推進
- 認知症の人とその家族が、地域で気軽に相談・受診できる医療支援体制の充実

認知症疾患医療センター

- かかりつけ医や介護関係機関等と連携した相談支援、専門医療の提供、地域保健医療・介護関係者への研修、普及啓発など、地域における認知症疾患の保健医療水準の向上の推進



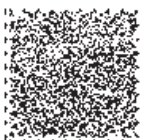
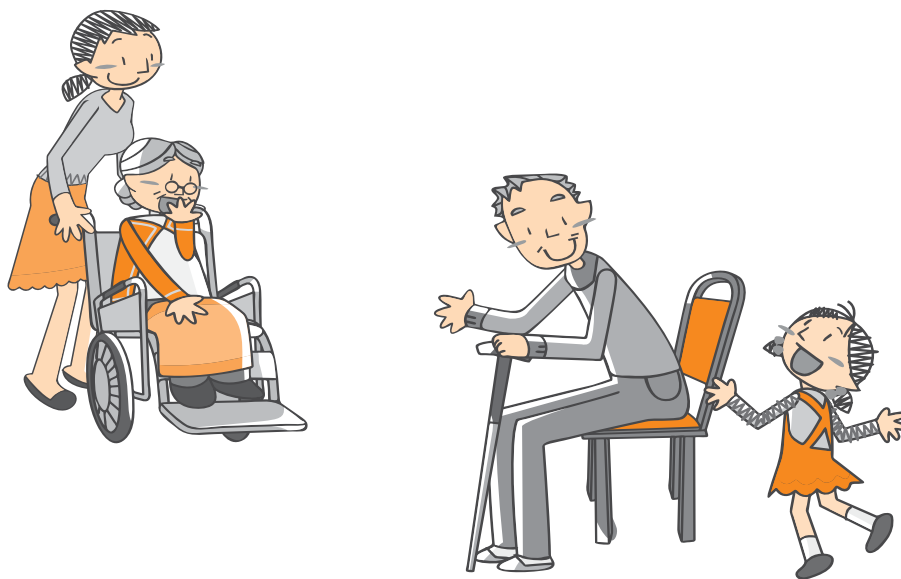
3. 多様な担い手による地域支えあい体制の構築

地域における支えあい体制づくりの推進

- 地域における各主体の役割を明確にしたネットワークの整備、見守りや支えあいを担う人材の育成等、地域における日常的な支えあい体制の整備・取組を支援
- 地域包括支援センター、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、自治会、老人クラブ、地域に密着したボランティア団体、福祉サービス提供者、商店など、多様な担い手による「支えあいの社会づくり」の推進

ボランティア・NPO活動の支援

- ボランティアやNPO活動におけるリーダー育成研修などの推進、地域のボランティアやNPOの活動などに多くの住民参加が得られるような環境づくり、支援する世論の形成とボランティア人口の拡大
- 県におけるNPOとの協働推進、市町村におけるNPO施策への協力や、活動の基盤整備、環境整備などの支援



III 安全・安心に暮らせる社会づくり

1. 高齢者の見守り体制の構築

- 地域住民、自治会、学校、行政、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、ボランティア、NPO、福祉・保健医療関係事業者や地元商店なども含めた地域の見守りネットワークづくりを支援
- 市町村と連携し、地域住民が主体となった、住民相互の助けあい活動などを支援
- 普段の生活の中でのさりげない見守りや声かけ等の地域福祉活動を行うボランティア「地域見守り協力員」の支援

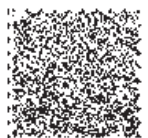
2. 高齢者が外出しやすいまちづくりの推進

(1) 福祉のまちづくりの推進

- 「和歌山県福祉のまちづくり条例」に基づき、公共性の高い建築物、都市公園、歩行空間および公共交通機関などのバリアフリー化を促進
- 県や市町村の施設をはじめ、民間の公共性の高い建物を誰もが利用しやすい施設とするために施設改善アドバイザーを派遣
- 施設のバリアフリー化の整備状況を「わかやま・福祉まちづくりマップ」（ホームページ）で情報提供

(2) 生活交通基盤の確保・充実

- 鉄道駅のバリアフリー化、低床バス（ノンステップバス）の導入など、高齢者が利用しやすい交通基盤整備の推進
- NPO等が実施する福祉有償運送の充実を、市町村と連携を図りながら促進
- 鉄道駅と接続する広域的・幹線的なバス路線の維持、コミュニティバス、乗合タクシーの導入など、市町村や事業者、地元住民と連携した生活交通の拡充



3. 安全・安心に暮らせる環境の整備

(1) 防災対策の推進

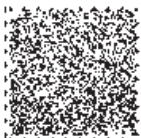
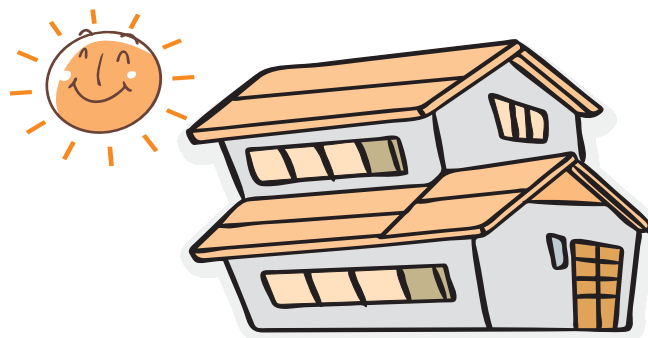
- 消防機関との連携により防火安全対策を推進、住宅用火災警報器の設置促進
- 住民による自主防災組織などの育成、災害時に迅速な対応ができる体制整備を促進
- 「和歌山県災害時要援護者支援マニュアル」を活用し、すべての市町村が「災害時要援護者避難支援プラン」を作成するよう指導・助言
- 市町村と管内高齢者福祉施設との間での防災協定の普及促進
- 市町村と福祉施設による災害時等の連携が密接かつ機動的に実施できるよう支援

(2) 防犯対策等の推進

- 防犯対策についての幅広い広報活動を推進
- 各種警察活動、関係団体との連携を通じて、「振り込め詐欺被害防止指導」や「悪質商法等犯罪被害防止指導」の実施、県消費生活センターで相談受付
- 地域防犯活動の活性化の促進、高齢者にわかりやすい防犯教室の実施
- 「消費生活サポーター」の養成、県内各地域での見守り活動の促進
- 高齢運転者への安全運転啓発活動
- 総合的な高齢者事故防止対策の推進

4. 高齢者にふさわしい住まいの整備

- サービス付き高齢者向け住宅について、高齢者の住まいとサービスの一体的な質の向上を図るため、ガイドラインなどの基準の整備について検討
- 高齢者が安全かつ安心して住むことのできる住宅の整備の促進
- インターネット等を活用した情報提供や適切な住まいの選び方等の普及啓発活動
- 公営住宅等のバリアフリー化など、高齢者の日常生活に配慮した公営住宅の整備促進
- 市町村と連携し、住宅改修や住み替え等も含めた総合的な居住環境の整備を支援



5. 地域で住み続けるためのサービス基盤の整備

- 高齢者の状況に応じ、適切にサービスが繋がりと、滞りなく提供されるようなサービス基盤の整備
- 地域密着型サービスの適切なサービス供給が得られるように、市町村と連携したサービス基盤の拡充

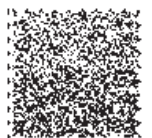
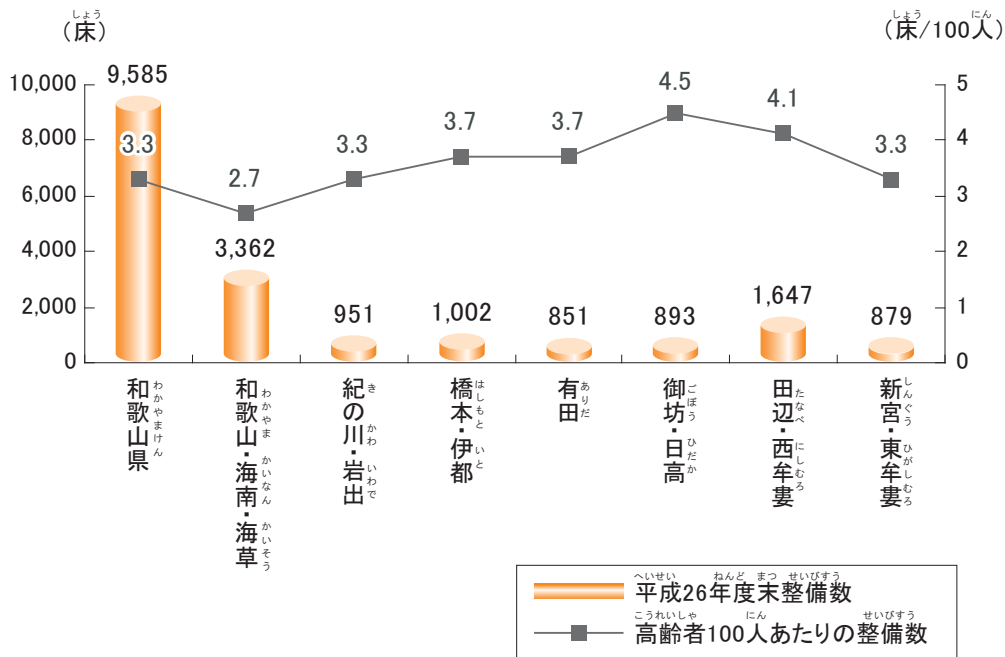
(1) 居宅サービス、地域密着型サービスの基盤整備と円滑な実施

- 地域密着型サービスの適切な供給が得られるように、市町村と連携した取り組みを推進

(2) 施設サービス等の基盤整備

- 市町村と連携し、施設サービス等の必要量の整備を推進
- 短期入所生活介護・短期入所療養介護における、緊急時の円滑な受入（緊急短期入所受入加算の活用等）の促進
- 施設サービスの整備にあたっては、個室・ユニットケアによる個人の暮らしや個性を重視したケアを推進

介護保険施設の圏域別整備見込（平成26年度末）



IV 高齢者の尊厳を保持するための環境づくり

1. 高齢者の人権確立と権利擁護

(1) 高齢社会に関する県民の意識の高揚

人権啓発の推進

- 人権に関する情報の発信、公開講座やセミナーの開催、講師の派遣、啓発パンフレットの作成などの取組を推進
- 企業・NPOなどの団体と「和歌山県人権尊重の社会づくり協定」を締結し、高齢者の人権をはじめとする人権啓発活動を実施
- 地域の老人クラブリーダー等を対象に人権・同和学習活動への取組を推進
- 市町村および市町村ネットワークが実施する講演会・学習会等の開催、リーダー養成事業、啓発資料作成・配布事業に対して助成を実施

人権教育と福祉学習

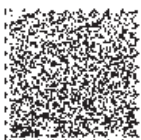
- 人権教育として、県民を対象とした研修会等の開催、人権教育資料及び学習教材の作成、市町村等への支援などを推進
- 学校教育において、人権教育の資料集作成等の情報提供、教員の資質向上を図るための研修会、学校訪問指導などを推進
- 福祉学習として、福祉の心を持つ人格形成をめざした学習の実施、福祉系高等学校における介護福祉士の養成などを推進

(2) 福祉サービス利用援助

- 社会福祉協議会と協働し、福祉サービスの利用援助、日常生活上の手続に関する援助、日常的金銭管理および書類などの預かりサービスを実施
- 地域で安心して自立生活が送れるよう支援するサービスの充実を促進

(3) 成年後見制度利用支援、市民後見制度の普及

- 成年後見制度の活用に向けた体制の充実を推進
- 市町村、地域包括支援センターなど関係者への成年後見制度の周知、市町村長申立の促進、成年後見の申立経費や成年後見人などへの報酬に係る市町村助成の普及
- 市町村における市民後見人の育成や登録などの取組を促進
- 市町村社会福祉協議会などが法人として後見を担うことができる体制整備の推進



(4) 高齢者権利擁護推進

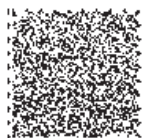
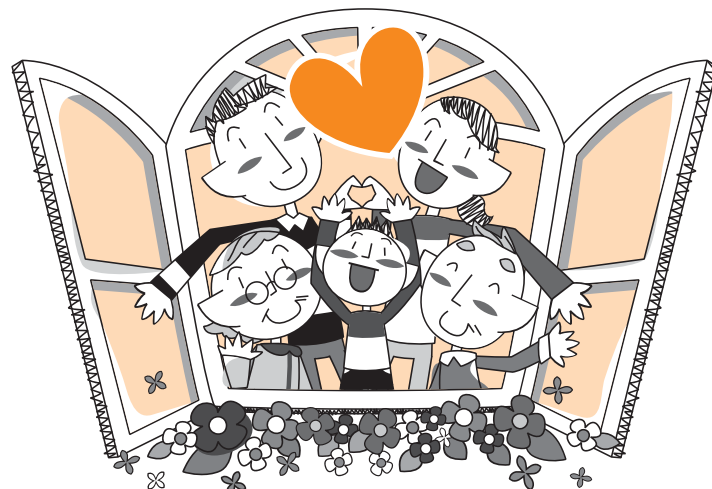
- 高齢者虐待を発生させない支えあえる環境づくりの推進
- 高齢者を介護する家族に過重な介護負担が集中することがないように、在宅サービスの利用を促進
- 介護家族が適切な介護知識・技術を習得するための市町村の家族介護教室等への支援
- 介護施設等の管理者や従事者等に対する、高齢者の権利擁護意識の徹底
- 高齢者や家族が地域社会から孤立しないように、関係者のネットワークの充実強化を推進

(5) 低所得者対策の推進

- サービスの利用者負担や施設サービス利用者の居住費、食費の自己負担額の軽減など、各種制度の周知・啓発
- 市町村における高齢者の負担能力に応じた、きめ細かな保険料段階・保険料率の設定

(6) 高齢者の人権を尊重したサービスの推進

- 介護サービス従事者の人権尊重意識の高揚のため、プライバシー保護をはじめ、さまざまな人権問題に関する研修機会を提供することにより、各職場での主体的な取組を促進
- 介護保険施設、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）や、有料老人ホーム、軽費老人ホームなどの特定施設（入居者生活介護施設）における、プライバシーにも配慮した個人の暮らしや個性を重視したケアの促進



2. 介護家族への支援

サービス基盤の整備とサービスの確保

- ショートステイ、小規模多機能型居宅介護、認知症高齢者デイサービスなどの充実を通じた家族介護者のレスパイト環境を整備
- 自宅の近隣におけるサービス付き高齢者向け住宅、定期巡回・随時訪問介護看護サービスや複合型サービス等の新しいサービスの普及などを通じて、高齢者と家族の絆を保ちながら、家族負担の軽減を促進
- 過疎地においては、市町村に対して介護保険の基準を緩和し、参入が可能な基準該当サービスの導入検討を促し、介護家族の支援やサービス確保を促進

地域で支える環境づくり

- 家族介護教室や、紙おむつ・家族介護慰労金支給等の事業を実施する市町村を支援
- ICT（情報通信技術）を活用した家族の負担軽減、地域で助けあい、支えあえる環境づくりを促進

3. 地域資源の活用

- 隣保館等における情報提供・相談体制の拡充、介護予防や生きがい活動を支援

4. サービスの質の確保と向上

(1) 介護サービス情報の公表と介護・福祉サービスの評価

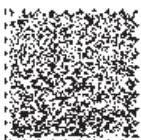
- 介護サービス情報公表制度、地域密着型サービス外部評価制度、福祉サービス第三者評価制度について、利用者の視点に立った制度として引き続き取組を推進

(2) 介護支援専門員の活動支援

- 介護支援専門員（ケアマネジャー）の体系的な研修実施による専門性の一層の向上を促進
- 医療等との連携における必要な業務知識、技術や多様なノウハウの修得ができるよう計画的な研修の実施

(3) 要介護認定の円滑な実施

- 客観的かつ公平、公正に要介護認定を行うための調査員、介護認定審査会委員、主治医を対象とした研修を、関係機関と連携して実施



(4) 住民に開かれた介護保険事業の実施

- 介護保険事業計画の策定に先立ち、保険者が高齢者実態調査などを通じて介護サービスなどのニーズを把握するとともに、計画策定委員会委員の公募等での選定、パブリックコメントの実施などを促進
- 介護サービス等についての周知を図るための広報啓発活動、介護保険事業に関する情報の公表等を推進

(5) 介護給付等に関する適正化

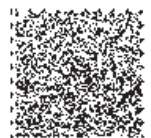
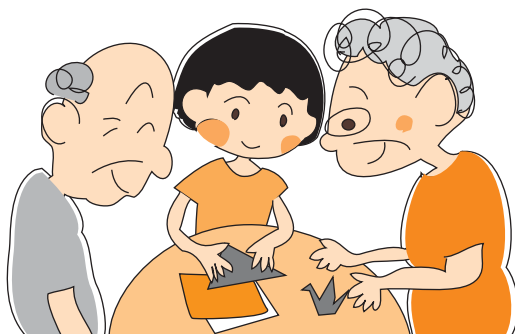
- 「和歌山県介護給付適正化計画」に基づき、市町村との連携のもと、各種適正化事業を計画的に展開

(6) 相談体制の充実と福祉サービス等の苦情解決体制

- 「福祉サービス運営適正化委員会」、「苦情処理委員会」により苦情解決の対応を実施
- 市町村と連携し、地域包括支援センターや市町村社会福祉協議会、隣保館など身近な相談窓口の充実を促進
- 市町村、県、和歌山県国民健康保険団体連合会などの団体・機関による機能分担や連携を図り、総合的な相談、苦情処理体制を整備

(7) 指導監査等の実施

- 利用者の権利の確保、適正な介護保険サービスを提供している事業者のモチベーションの向上、介護保険制度の適正かつ円滑な運営につながるものとして、各種指導・監査を実施



5. サービス人材の確保と育成

(1) 人材の育成、人材の確保ならびに資質の向上

- 介護現場で働きながらホームヘルパー2級や介護福祉士の資格を取得するトライアル雇用の機会を提供することにより、円滑な就業・定着を支援する事業を実施
- 福祉の就職フェア・福祉のしごと相談、福祉職場体験実習、求人と求職を結びつけるための情報誌の発行や無料職業紹介の実施
- 福祉事業従事者を対象としたスキルアップ講習会を開催し、資質向上を促進
- 介護サービス従事者の働きやすい職場環境づくりに向けた取組の推進
- 介護職員のたん吸引等の行為については、必要なケアをより安全に提供するために、医師、看護師等の関係者による連携体制を確保している特別養護老人ホームや訪問介護事業所等に従事する介護福祉士等の養成を促進
- 退職した専門資格を有する人材の再就職や、外国人のサービス人材確保・育成、資質向上を促進

(2) 専門職の資質の向上

介護支援専門員（ケアマネジャー）

- 実務研修や実務経験にに応じて専門性を高めるための研修を体系化し、計画的に実施
- 医療と介護の連携を図るため、研修科目にターミナルケアの知識や主治医・医療職との連携方法等を導入

訪問介護員（ホームヘルパー）

- 訪問介護員養成研修事業者に対する助言指導の実施
- 訪問介護員養成研修事業者の講師に対する研修会の実施

医師、歯科医師

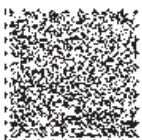
- 医科、歯科における予防と治療の連携、情報の共有、共同研究等の実践
- かかりつけ医、かかりつけ歯科医と連携した自宅や老人福祉施設等での看取りの対応

薬剤師

- 薬剤師等の在宅医療の参加促進や「かかりつけ薬局」の定着
- 服薬支援等によって把握した要介護者情報を医療・介護関係者と情報共有

看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）

- 「養成、確保、就業促進、離職防止、資質向上」を柱とした人材確保対策
- 訪問看護師と他職種との協働による退院調整支援や、在宅ターミナルケアへの対応を促進



保健師

- 地域包括支援センターに配置された保健師による介護予防のマネジメントや、保健分野に配属されている保健師との連携を促進

介護福祉士

- 福祉系高等学校における介護福祉士の受験資格の取得促進
- 医療分野における研修の充実

社会福祉士

- 指定介護老人福祉施設等の生活相談員や、医療機関のソーシャルワーカーなど、必要な人材確保

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

- 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士と他の医療・介護関係者との間における高齢者の心身・生活情報共有の促進
- 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の需要について検討

歯科衛生士

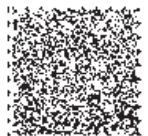
- 歯科医師とともに実施する在宅訪問歯科や介護予防の普及

栄養士

- 福祉施設に勤務する栄養士や地域保健で活動する在宅栄養士を対象とした、知識及び技術の習得・向上を図るための研修会の実施

6. 高齢者福祉保健行政等の体制構築・連携

- 広域的な観点からの施設基盤の整備や人材の養成確保、情報ネットワークの構築に取り組みとともに、市町村の主体性と独自性が充分発揮できるように支援を実施
- 各地域の特性を活かした地域包括ケアシステムの構築を促進していくため、市町村等へのきめ細かな支援をめざした行政体制の構築と連携強化を促進
- 平成24年度から居宅介護サービス事業所の指導・監査権限を持つ和歌山市をはじめ、他の市町村とも連携した指導、監査を実施
- 新たに創設される定期巡回・随時対応サービス等について、市町村と連携を図りながら、地域のニーズに応じた介護サービスの育成を推進



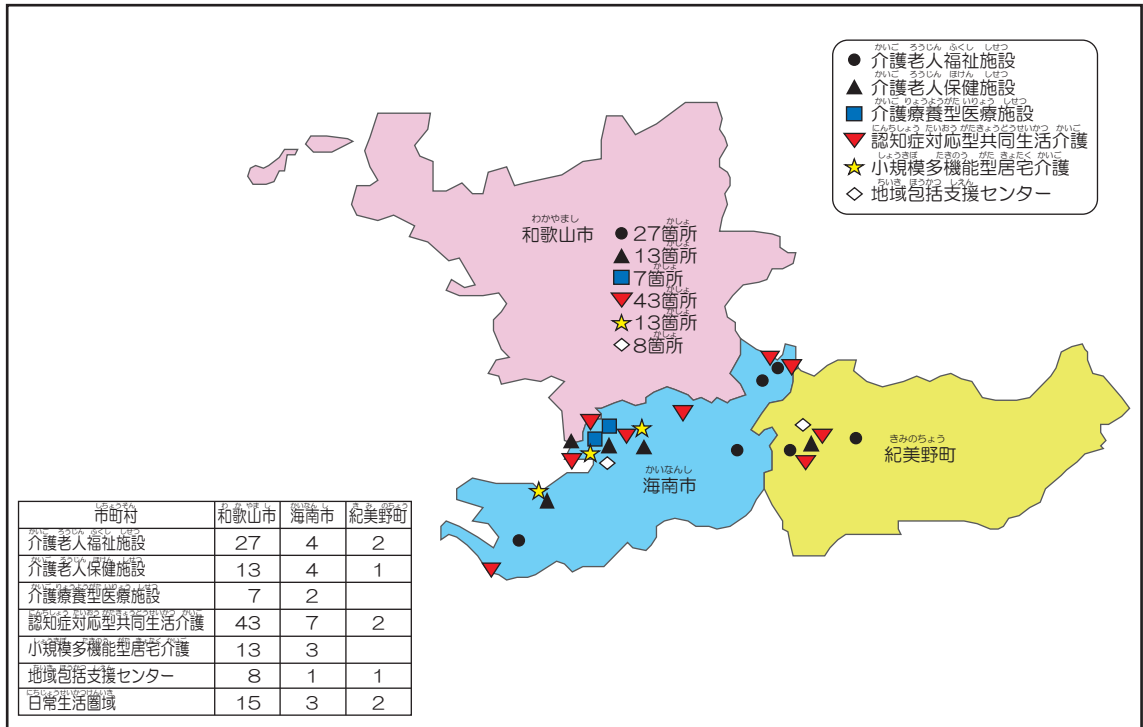
けんいき へん 圏域編

けんいきべつ とくちょう ～圏域別のデータ・特徴～

1. わかやま かいなん かいそう けんいき 和歌山・海南・海草圏域

けんいき がいきょう ◎圏域の概況

- 人口：435,538人
- 世帯数：176,994世帯
- 面積：438.7 km²
- 人口密度：993人/km²
- 日常生活圏域：20箇所



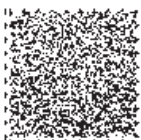
けんいき こうれいしゃすう にん ◎圏域の高齢者数を100人とするとき・・・

65～74歳の高齢者は	51.3人	施設の床数は	3.1床
75歳以上の高齢者は	48.7人	民生委員・児童委員数は	0.8人
独居高齢者は	19.5人	老人クラブ会員数は	22.0人
要介護認定者は	21.5人	認知症サポーター数は	3.4人
介護保険サービス利用者は	17.9人	認知症サポート医数は	0.9人
施設入所者は	2.7人	(高齢者1万人あたり)	

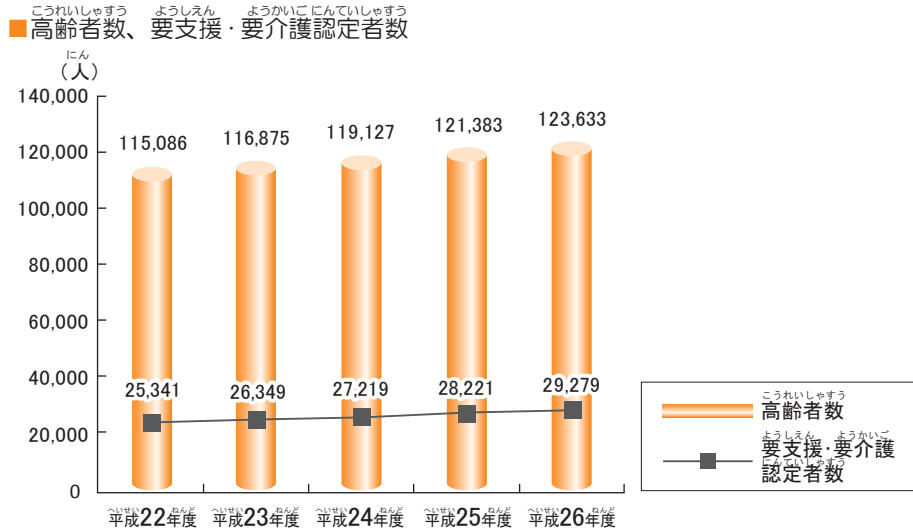
こんご とく ほうこう とく けいれい ◎今後の取り組み方向、取り組み事例

- 認知症地域支援体制の構築
 - 普及啓発（講演会、パンフレット配布）
 - 認知症サポーター養成講座
 - 地域資源マップ、シンボルマーク作成
 - 介護者家族の会への支援
 - コーディネーターによるケアサポートの強化
 - モデル地区における地域づくり
 - 傾聴ボランティアの活性化
 - 医療機関との連携（研修会の開催含む）
 - センター方式活用推進研修
 - 認知症ケア地域医療連携
 - 徘徊SOSネットワーク
 - 認知症予防事業
 - 認知症高齢者見守り事業（あんしんメイト派遣、ピアカウンセリング）等
- <医療と介護の連携>

医療、介護関係者の参画を得て、医療と介護の連携のための意見交換会を実施。今後も、市町が実施する地域ケア会議等において、市町と保健所が共同で、医療と介護の連携を進めていく。
- 高齢者ふれあいサロン事業：住民やサロンコーディネーターが中心になり「高齢者ふれあいサロン」を町内各地に立ち上げ、住民主体に運営を行うことにより、地域福祉活動の活性化を図る。また、介護予防や健康づくり事業を強化するために、サロンに出向き実施する。
- 要介護高齢者見守り事業：独居高齢者、高齢者夫婦世帯等の要介護高齢者の健康状態や生活状況を把握することにより、安全・安心な生活を推進する。
- 市民ボランティア養成講座：介護予防のための運動プログラム（わかやまシニアエクササイズ）を体験することで体力向上を図るとともに、介護予防に関連する社会活動で活躍するボランティアサポーターを育成。

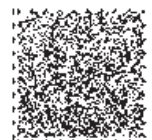


けいかく きかん こうれいしゃすう ようしえん ようかいご にんていしゃすう みこみりよう
 ◎計画期間における高齢者数、要支援・要介護認定者数、サービス見込量



■ サービス見込量

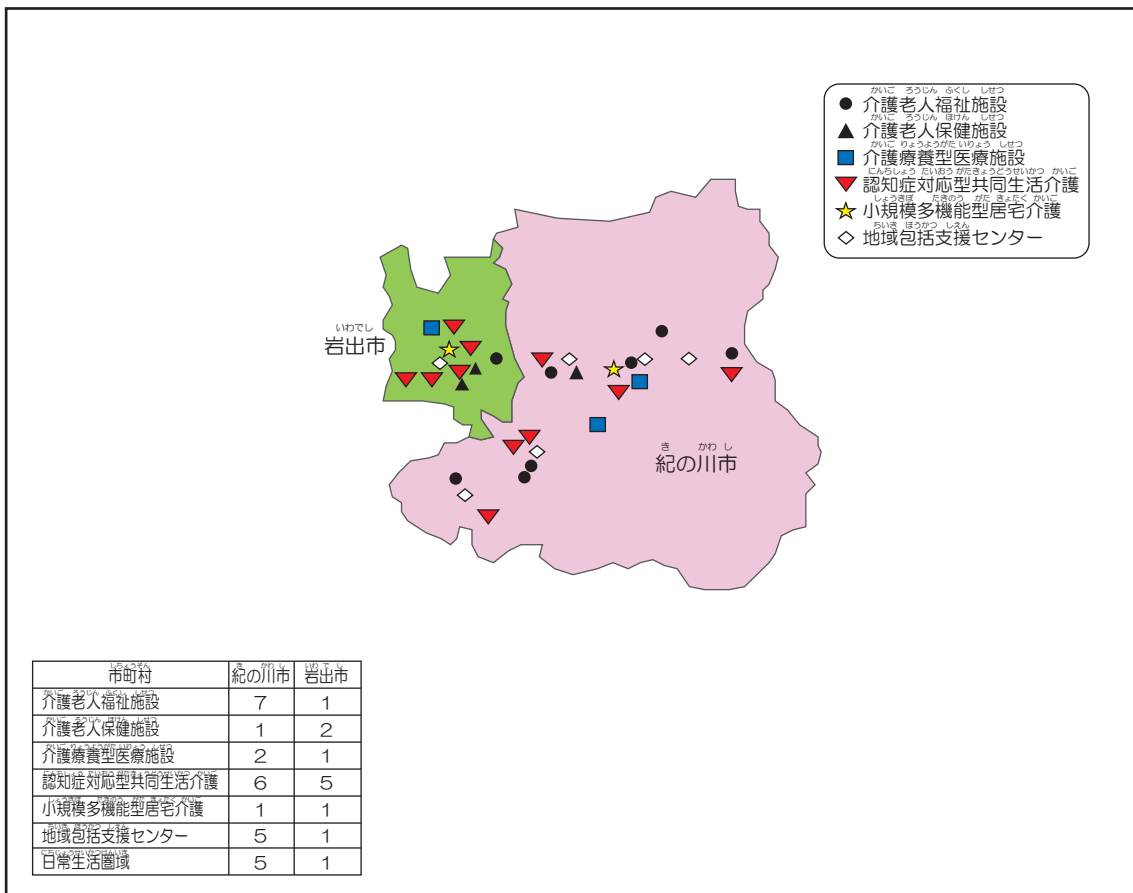
サービス名				和歌山・海南・海草			
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	
介護サービス	居宅	訪問介護	回/年	1,435,302	1,518,013	1,609,232	
		訪問入浴介護	回/年	16,576	18,065	19,560	
		訪問看護	回/年	86,355	90,906	95,627	
		訪問リハビリテーション	回/年	48,232	51,366	54,717	
		居宅療養管理指導	人/年	27,660	29,268	30,971	
		通所介護	回/年	646,854	683,392	721,835	
		通所リハビリテーション	回/年	186,281	206,895	227,525	
		短期入所生活介護	日/年	145,398	155,767	166,500	
		短期入所療養介護	日/年	15,987	17,033	18,081	
		特定施設入居者生活介護	人/年	2,193	2,296	2,405	
		福祉用具貸与	人/年	73,575	76,707	79,868	
		特定福祉用具販売	人/年	1,739	1,839	1,944	
		住宅改修	人/年	1,796	1,896	2,003	
	居宅介護支援	人/年	141,571	150,675	160,364		
	地域密着型	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	36	42	49	
		夜間対応型訪問介護	人/年	72	84	99	
		認知症対応型通所介護	回/年	30,981	34,342	37,704	
		小規模多機能型居宅介護	人/年	3,609	4,267	4,685	
		認知症対応型共同生活介護	人/年	8,948	9,387	9,991	
		地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	332	344	356	
		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人/年	1,409	1,641	1,873	
	施設	複合型サービス	人/年	2,248	2,892	3,617	
		介護老人福祉施設	人/年	20,279	20,435	20,444	
		介護老人保健施設	人/年	15,426	15,444	15,448	
	介護予防サービス	介護予防	介護予防訪問介護	人/年	47,548	50,167	52,978
			介護予防訪問入浴介護	回/年	12	12	12
			介護予防訪問看護	回/年	6,027	6,164	6,311
介護予防訪問リハビリテーション			回/年	6,869	7,327	7,770	
介護予防居宅療養管理指導			人/年	2,173	2,342	2,492	
介護予防通所介護			人/年	19,877	21,458	23,087	
介護予防通所リハビリテーション			人/年	5,609	5,847	6,108	
介護予防短期入所生活介護			日/年	1,713	1,751	1,795	
介護予防短期入所療養介護			日/年	211	223	235	
介護予防特定施設入居者生活介護			人/年	444	471	499	
介護予防福祉用具貸与			人/年	12,380	12,818	13,273	
特定介護予防福祉用具販売			人/年	833	881	932	
住宅改修			人/年	1,254	1,421	1,637	
介護予防支援		人/年	69,589	73,305	77,363		
地域密着型介護予防		介護予防認知症対応型通所介護	回/年	284	300	308	
		介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	291	368	386	
		介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	53	53	55	



2. 紀の川・岩出圏域

◎圏域の概況

- 人口：118,722人 ●世帯数：42,722世帯
- 面積：266.7km² ●人口密度：445人/km²
- 日常生活圏域：6箇所



◎圏域の高齢者数を100人とするとき...

65～74歳の高齢者は	51.0人	施設の床数は	3.4床
75歳以上の高齢者は	49.0人	民生委員・児童委員数は	1.0人
独居高齢者は	13.8人	老人クラブ会員数は	54.6人
要介護認定者は	21.2人	認知症サポーター数は	1.2人
介護保険サービス利用者は	16.1人	認知症サポート医数は	1.2人
施設入所者は	3.2人	(高齢者1万人あたり)	

◎今後の取り組み方向、取り組み事例

<紀の川市>

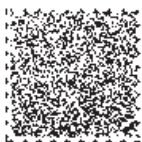
- 地域包括支援センターの運営方法の見直しを行い機能強化を図る。
- 災害時要援護者避難支援システムを構築し、災害時に向けての取組を進める。
- 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをめざし、認知症サポーターの養成や認知症高齢者徘徊早期発見ネットワークの構築などの取組を行う。
- 介護保険サービスの適正な利用を図るため、介護給付費適正化事業を行う。

<岩出市>

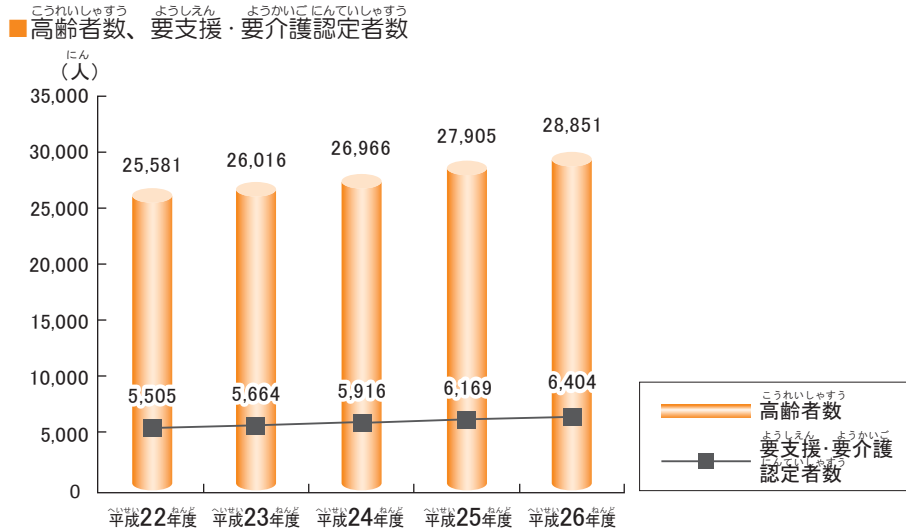
- 高齢者が生きがいをもって住み慣れた地域で安心した毎日を過ごせるよう地域包括ケア体制を確立
- 認知症に関する知識の普及啓発や認知症サポーター養成講座の開催等、認知症対策の充実
- 介護予防の啓発、介護予防教室の開催により、総合的な介護予防を推進
- わかりやすいサービス情報の提供、高齢者への相談窓口の充実、介護給付適正化に向けた取組
- 介護保険施設などの整備により、自宅での生活が困難となった高齢者を支援する環境整備を推進

<医療と介護の連携>

- がん療養者支援：公立那賀病院を拠点とし、地域の病院、医師会、介護保険施設、在宅介護事業者等が、互いの顔が見える関係づくり、気軽に意見を言える関係づくりを通じて連携を強化し、ネットワークの構築を行うとともに、がん療養者を支援する専門職の人材育成を行う。これらの取組を通じ、地域における在宅医療のしくみ、患者情報等を共有し、入院から在宅への移行支援、病状安定時の在宅療養支援、病状急変時の医療対応の連携、在宅での着取り支援を行うことができる体制を整備する。

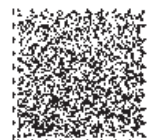


けいかく きかん とうらいしやすう ようしえん ようかいご にんていしやすう みこみりよう
 ◎計画期間における高齢者数、要支援・要介護認定者数、サービス見込量



■ サービス見込量

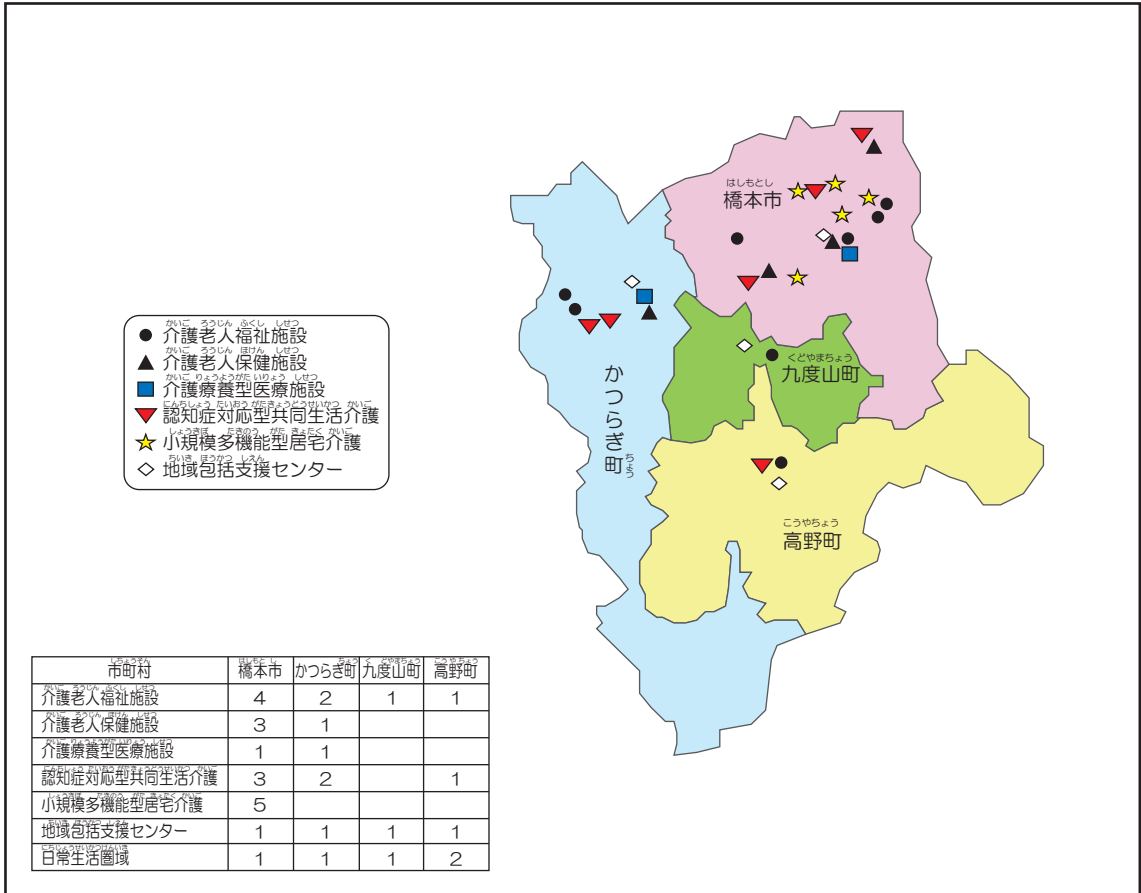
サービス名				紀の川・岩出			
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	
介護サービス	居宅	訪問介護	回/年	320,716	329,589	339,316	
		訪問入浴介護	回/年	2,616	2,650	2,686	
		訪問看護	回/年	29,899	30,231	30,555	
		訪問リハビリテーション	回/年	9,790	10,241	10,698	
		居宅療養管理指導	人/年	2,585	2,645	2,755	
		通所介護	回/年	141,046	150,046	154,611	
		通所リハビリテーション	回/年	40,172	41,617	43,105	
		短期入所生活介護	日/年	44,023	43,482	43,340	
		短期入所療養介護	日/年	3,585	3,595	3,605	
		特定施設入居者生活介護	人/年	160	166	171	
		福祉用具貸与	人/年	13,680	14,147	14,675	
		特定福祉用具販売	人/年	436	476	516	
		住宅改修	人/年	336	384	432	
		居宅介護支援	人/年	27,096	28,920	31,056	
	地域密着型	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	0	0	0	
		夜間対応型訪問介護	人/年	0	0	0	
		認知症対応型通所介護	回/年	1,320	1,344	1,368	
		小規模多機能型居宅介護	人/年	373	387	400	
		認知症対応型共同生活介護	人/年	1,876	1,884	1,896	
		地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	0	0	0	
		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人/年	108	240	240	
	施設	複合型サービス	人/年	0	0	0	
		介護老人福祉施設	人/年	5,628	6,012	6,060	
		介護老人保健施設	人/年	3,384	3,396	3,408	
	介護予防サービス	介護予防	介護予防訪問介護	人/年	6,423	6,514	6,609
			介護予防訪問入浴介護	回/年	0	0	0
			介護予防訪問看護	回/年	2,277	2,239	2,201
介護予防訪問リハビリテーション			回/年	686	651	667	
介護予防居宅療養管理指導			人/年	143	143	142	
介護予防通所介護			人/年	4,864	4,905	4,944	
介護予防通所リハビリテーション			人/年	1,372	1,364	1,356	
介護予防短期入所生活介護			日/年	494	484	476	
介護予防短期入所療養介護			日/年	79	86	92	
介護予防特定施設入居者生活介護			人/年	25	26	26	
介護予防福祉用具貸与			人/年	3,246	3,239	3,233	
特定介護予防福祉用具販売			人/年	224	232	240	
住宅改修			人/年	264	285	300	
介護予防支援			人/年	13,216	13,492	13,776	
地域密着型介護予防		介護予防認知症対応型通所介護	回/年	75	78	81	
		介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	38	41	43	
		介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	0	0	0	



3. 橋本・伊都圏域

◎圏域の概況

- 人口：93,529人
- 世帯数：33,376世帯
- 面積：463.2 km²
- 人口密度：202人/km²
- 日常生活圏域：5箇所



◎圏域の高齢者数を100人とするとき...

65～74歳の高齢者は	48.8人	施設の床数は	3.8床
75歳以上の高齢者は	51.2人	民生委員・児童委員数は	1.1人
独居高齢者は	15.2人	老人クラブ会員数は	40.7人
要介護認定者は	23.2人	認知症サポーター数は	3.5人
介護保険サービス利用者は	18.5人	認知症サポート医数は (高齢者1万人あたり)	0.8人
施設入所者は	3.8人		

◎今後の取り組み方向、取り組み事例

- 介護保険の居宅サービス利用量は増加傾向にあり、居宅サービス事業所についても増加しているが、事業所の地域的な偏差があり、事業所の少ない地域に対する介護サービス基盤の確保が必要である。
- 高齢者の方々が住み慣れた地域で生活が継続できるよう、地域における介護保険サービスの充実および自立支援の確立をめざして、介護予防および要介護度の重症化予防の推進や、居宅介護と在宅医療の効果的連携の構築、老人福祉施設等の基盤整備充実を図っていく。
- 橋本・伊都圏域の高齢者の要介護認定者数は平成20年度末の5,358人が平成23年度末には、1.1倍の5,817人に、またサービス受給者数は、平成20年度末の4,173人から平成23年度末には4,644人と1.1倍になっており、サービス受給者の増加にともない介護給付費の増大が予測される中、市町と連携を図りながら、介護給付適正化の取組（要介護認定の適正化、ケアマネジメントの適切化、事業者の指導監査等）を進めていく。

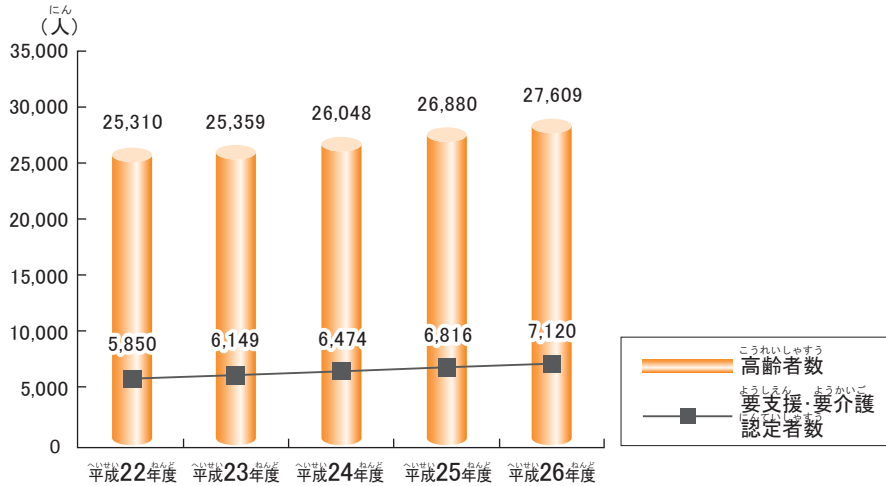
<医療と介護の連携>

- 医療と介護の連携事業において、「介護支援専門員から医療機関への連絡窓口等」登録の冊子を作成。医療と介護の連携や高齢者虐待についてのアンケートを実施し連携についての実態や意識を把握する。また、高齢者虐待に関する啓発ポスターを作成し、今後医療と介護の連携に関するシンポジウム開催や、医療と介護の連携に関する検討会も引き続き実施し、圏域の医療・介護関係機関が問題意識と情報を共有し連携強化を図っていく。



けいかく きかん ころれいしゃすう ようしえん ようかいご にんていしゃすう みこみりょう
 ◎計画期間における高齢者数、要支援・要介護認定者数、サービス見込量

ころれいしゃすう ようしえん ようかいご にんていしゃすう
 ■ 高齢者数、要支援・要介護認定者数



みこみりょう
 ■ サービス見込量

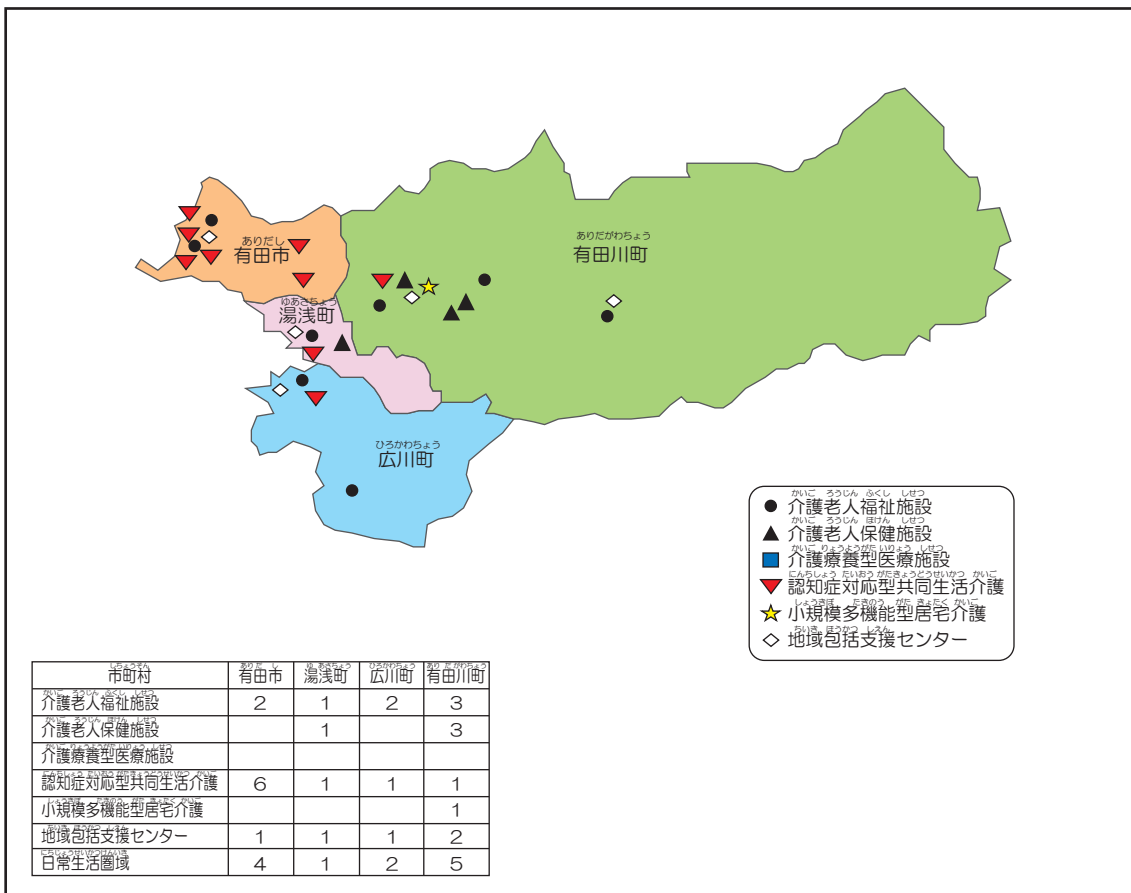
サービス名				橋本・伊都			
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	
介護サービス	居宅	訪問介護	回/年	381,129	400,216	413,116	
		訪問入浴介護	回/年	3,800	4,026	4,214	
		訪問看護	回/年	23,298	24,297	24,676	
		訪問リハビリテーション	回/年	17,276	18,321	19,107	
		居宅療養管理指導	入/年	2,132	2,263	2,395	
		通所介護	回/年	125,947	132,308	136,152	
		通所リハビリテーション	回/年	52,380	55,343	57,661	
		短期入所生活介護	日/年	42,391	44,392	47,406	
		短期入所療養介護	日/年	3,661	3,818	3,942	
		特定施設入居者生活介護	入/年	766	805	852	
		福祉用具貸与	入/年	15,650	16,618	17,232	
		特定福祉用具販売	入/年	407	434	449	
		住宅改修	入/年	659	707	751	
	居宅介護支援	入/年	33,073	34,687	34,745		
	地域密着型	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	入/年	60	60	72	
		夜間対応型訪問介護	入/年	0	0	0	
		認知症対応型通所介護	回/年	5,670	6,062	6,447	
		小規模多機能型居宅介護	入/年	1,016	1,105	1,198	
		認知症対応型共同生活介護	入/年	1,351	1,409	1,464	
		地域密着型特定施設入居者生活介護	入/年	660	660	660	
		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	入/年	0	0	0	
	複合型サービス	入/年	180	180	180		
	施設	介護老人福祉施設	入/年	7,452	7,488	7,920	
		介護老人保健施設	入/年	4,536	4,560	4,596	
		介護療養型医療施設	入/年	152	152	140	
	介護予防サービス	介護予防	介護予防訪問介護	入/年	5,198	5,383	5,781
			介護予防訪問入浴介護	回/年	0	0	0
			介護予防訪問看護	回/年	689	753	810
			介護予防訪問リハビリテーション	回/年	1,221	1,463	1,697
			介護予防居宅療養管理指導	入/年	63	70	75
介護予防通所介護			入/年	3,327	3,514	3,811	
介護予防通所リハビリテーション			入/年	1,698	1,779	1,890	
介護予防短期入所生活介護			日/年	99	173	181	
介護予防短期入所療養介護			日/年	63	133	131	
介護予防特定施設入居者生活介護			入/年	83	106	106	
介護予防福祉用具貸与			入/年	1,702	1,764	1,901	
特定介護予防福祉用具販売			入/年	182	195	210	
住宅改修			入/年	219	228	239	
介護予防支援		入/年	10,651	11,318	12,142		
地域密着型介護予防		介護予防認知症対応型通所介護	回/年	0	0	0	
		介護予防小規模多機能型居宅介護	入/年	87	93	100	
		介護予防認知症対応型共同生活介護	入/年	0	0	0	



4. 有田圏域

◎圏域の概況

- 人口：78,678人
- 世帯数：27,383世帯
- 面積：474.8 km²
- 人口密度：166人/km²
- 日常生活圏域：12箇所



◎圏域の高齢者数を100人とするとき...

65～74歳の高齢者は	45.5人	施設の床数は	3.8床
75歳以上の高齢者は	54.5人	民生委員・児童委員数は	1.1人
独居高齢者は	14.9人	老人クラブ会員数は	56.9人
要介護認定者は	17.9人	認知症サポーター数は	4.1人
介護保険サービス利用者は	15.0人	認知症サポート医数は	1.8人
施設入所者は	3.3人	(高齢者1万人あたり)	

◎今後の取り組み方向、取り組み事例

○高齢者の人口比率は、県の平均を上回っており、特に中山間地域で比率が高くなっている。今後戦後生まれの人口規模の大きな世代が高齢期に向かうにつれて、高齢化はさらに進んでいくことが見込まれている。そのため、医療や介護を必要とする状態になっても、地域で安心して暮らしていけるよう在宅生活を支える医療・介護・見守りサービス等の充実を図るとともに、在宅での生活が困難となった場合でも適切なサービスが利用できるよう介護保険施設等の計画的な整備を促進し「地域ケア」の確立をめざしている。

<施設整備状況>

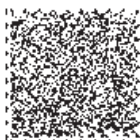
○第4期の期間中、特別養護老人ホームを1施設、認知症対応型共同生活介護事業所を1箇所、地域密着型介護老人福祉施設を2施設整備

○第5期計画においても、介護保険施設等の待機者の状況をもとに引き続き整備予定

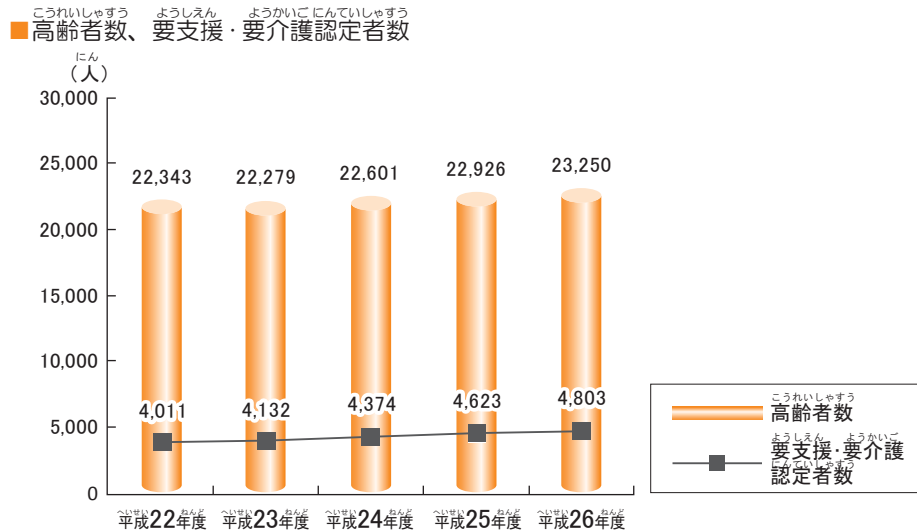
<医療と介護の連携>

○有田圏域にある医師会と県介護支援専門員協会有田支部による「有田地方介護連携の会」の協力を得て、各市町地域包括支援センターと連携しながら、圏域の課題を明らかにし、医療と介護の関係機関の緊密なネットワークが構築できるよう取り組んでいる。

- 介護支援専門員および医療機関の医師を対象に「医療と介護の連携に関するアンケート調査」の実施（課題把握）
- 介護支援専門員から医療機関への連絡窓口等一覧表（有田郡市版）の更新、配布（配布先：管内市町、介護支援専門員等）
- 医療と介護の連携に係る課題の解決、情報共有、知識習得等を目的とした研修会の開催

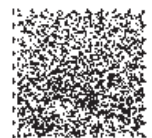


けいかく きかん こうれいしゃすう ようしえん ようかいご にんていしゃすう みこみりょう
 ◎計画期間における高齢者数、要支援・要介護認定者数、サービス見込量



■ サービス見込量

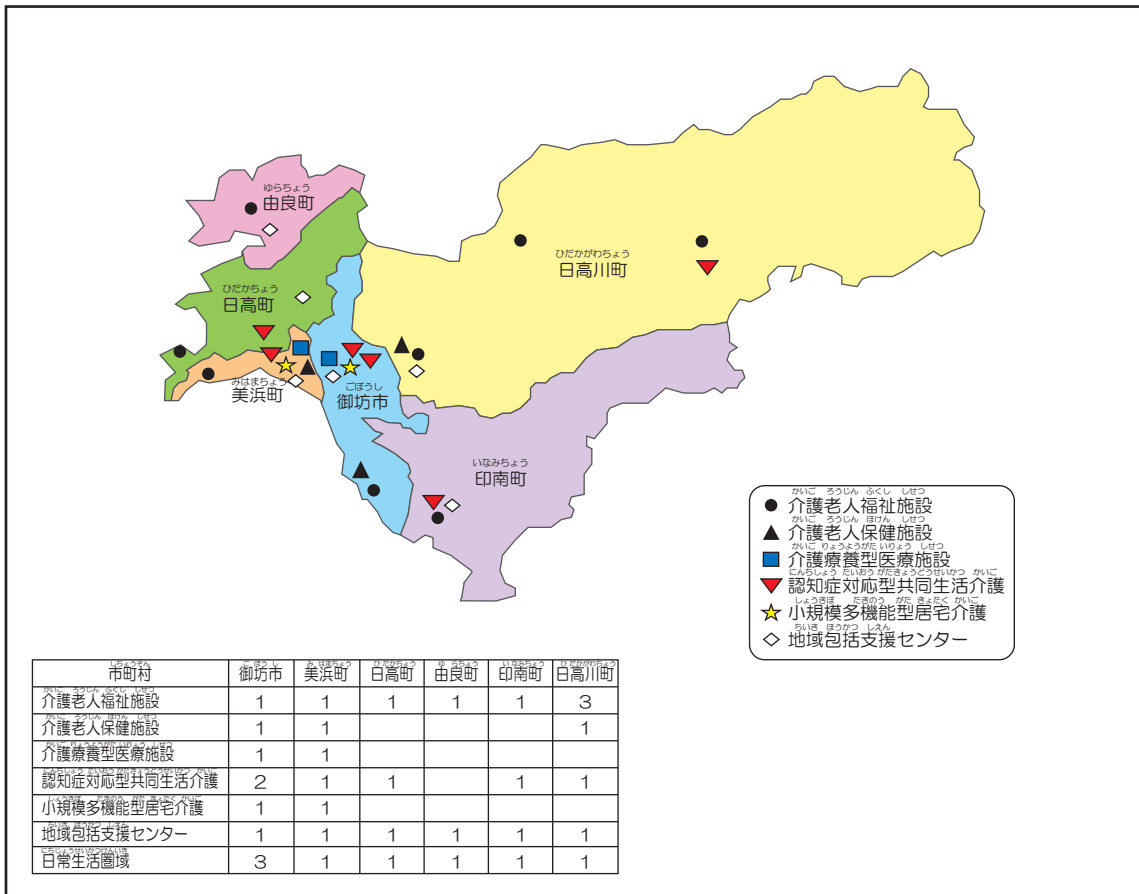
サービス名				有田			
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	
介護サービス	居宅	訪問介護	回/年	188,818	195,074	201,331	
		訪問入浴介護	回/年	1,729	1,858	1,986	
		訪問看護	回/年	17,435	19,674	21,916	
		訪問リハビリテーション	回/年	23,849	25,221	26,360	
		居宅療養管理指導	人/年	1,246	1,378	1,508	
		通所介護	回/年	100,501	108,837	117,174	
		通所リハビリテーション	回/年	26,706	27,207	27,709	
		短期入所生活介護	日/年	35,494	37,167	38,839	
		短期入所療養介護	日/年	3,835	3,846	3,857	
		特定施設入居者生活介護	人/年	397	650	650	
		福祉用具貸与	人/年	10,634	10,732	10,830	
		特定福祉用具販売	人/年	432	436	440	
		住宅改修	人/年	510	574	638	
		居宅介護支援	人/年	20,916	21,480	22,020	
	地域密着型	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	0	0	0	
		夜間対応型訪問介護	人/年	0	0	0	
		認知症対応型通所介護	回/年	2,054	2,189	2,323	
		小規模多機能型居宅介護	人/年	356	521	684	
		認知症対応型共同生活介護	人/年	1,660	1,687	1,922	
		地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	244	247	250	
		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人/年	480	540	888	
	施設	複合型サービス	人/年	0	0	0	
		介護老人福祉施設	人/年	5,772	6,336	6,336	
		介護老人保健施設	人/年	3,684	3,696	3,708	
	介護予防サービス	介護予防	介護療養型医療施設	人/年	216	216	216
			介護予防訪問介護	人/年	5,674	6,053	6,435
			介護予防訪問入浴介護	回/年	12	12	12
			介護予防訪問看護	回/年	921	1,015	1,109
			介護予防訪問リハビリテーション	回/年	5,322	5,772	6,224
			介護予防居宅療養管理指導	人/年	105	102	99
介護予防通所介護			人/年	4,074	4,393	4,711	
介護予防通所リハビリテーション			人/年	1,647	1,722	1,797	
介護予防短期入所生活介護			日/年	1,224	1,348	1,476	
介護予防短期入所療養介護			日/年	262	271	281	
介護予防特定施設入居者生活介護			人/年	61	325	302	
介護予防福祉用具貸与			人/年	3,450	3,672	3,894	
特定介護予防福祉用具販売			人/年	128	120	112	
住宅改修			人/年	297	357	405	
介護予防支援		人/年	11,337	11,393	11,450		
地域密着型介護予防		介護予防認知症対応型通所介護	回/年	0	0	0	
	介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	8	16	24		
	介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	27	29	38		



5. 御坊・日高圏域

◎圏域の概況

- 人口：67,243人 ●世帯数：24,845世帯
- 面積：579.2 km² ●人口密度：116人/km²
- 日常生活圏域：8箇所



◎圏域の高齢者数を100人とするとき・・・

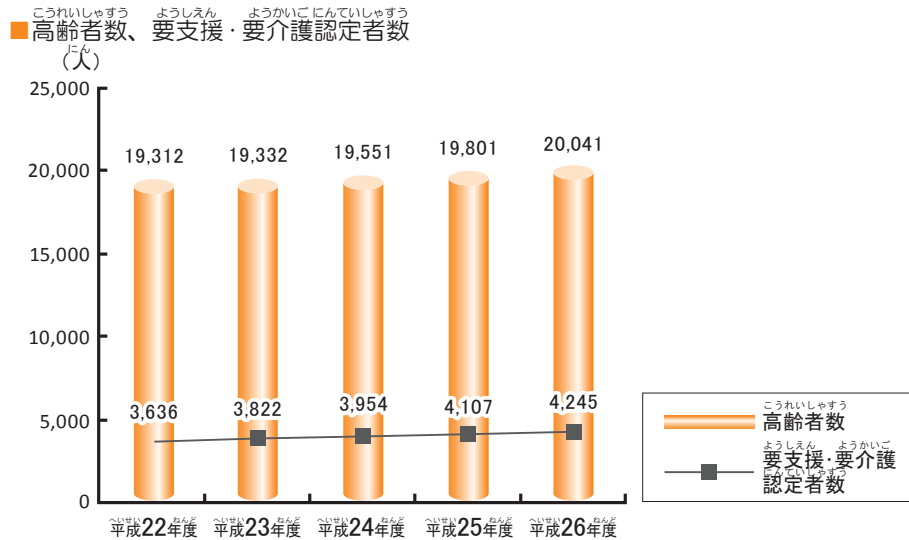
65～74歳の高齢者は	44.4人	施設の床数は	4.3床
75歳以上の高齢者は	55.6人	民生委員・児童委員数は	1.2人
独居高齢者は	16.7人	老人クラブ会員数は	68.4人
要介護認定者は	18.9人	認知症サポーター数は	9.8人
介護保険サービス利用者は	15.7人	認知症サポート医数は	1.0人
施設入所者は	3.7人	(高齢者1万人あたり)	

◎今後の取り組み方向、取り組み事例

- 第4期において、介護施設入所待機者増加への対策として第5期計画の前倒して特別養護老人ホームの整備を行った。(23年度100床、24年度80床)
 - サービス人材育成・確保のための施策を進める中で、24時間対応等についても検討を進める。
 - 認知症の早期発見・早期予防のため、認知症地域支援推進員を中心として認知症疾患医療センター、認知症サポート医をはじめとした専門医療機関または開業医等の円滑な連携体制の構築をさらに進めていく。
 - 今後も引き続き介護予防にも重点をおくとともに、住民や関係機関とともに安心して暮らせる地域づくりを推進していく。
 - 成年後見制度や権利擁護事業、高齢者虐待への対応についても取り組んでいく。
- <医療と介護の連携>
- 医療と介護の連携強化委員会を開催し、その中で、1) 地域関係機関との連携強化 2) 医療ニーズの高い事例の連絡会議の開催 3) ケースマネジメントの向上 4) 地域課題の共通認識と理解を深めるといった課題を整理し、関係機関と連携しながら地域包括ケアシステムの構築を図っていく。
- (今後の方向)
- 連携会議の継続的な開催をし、課題を検討していく
 - 退院時対応として、地域医療連携室を中心に関係機関が連携を密にしていって体制づくり
 - 終末期医療について患者・家族やかかりつけ医に地域の現状を理解してもらい、終末期医療について主体的に考えられるような機会づくり
 - 認知症への対応として、認知症疾患センターを設置している日高総合病院や地域での生活を支える精神科医療体制と地域の受け皿の整備等々を検討していく

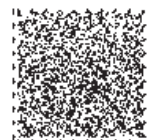


けいかく きかん こうれいしゃすう ようしえん ようかいご にんていしゃすう みこみりょう
 ◎計画期間における高齢者数、要支援・要介護認定者数、サービス見込量



■ サービス見込量

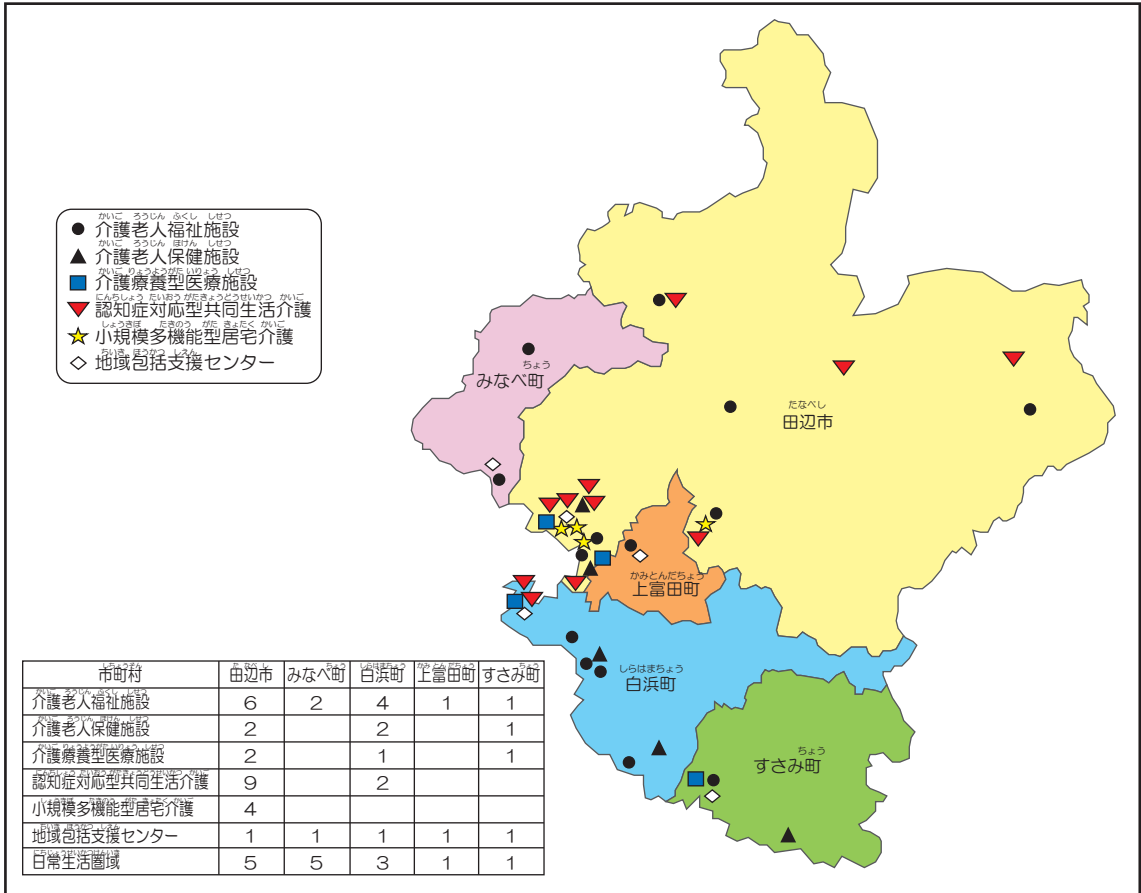
サービス名				御坊・日高			
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	
介護サービス	居宅	訪問介護	回/年	165,672	176,436	119,711	
		訪問入浴介護	回/年	2,943	3,086	3,198	
		訪問看護	回/年	23,790	24,806	25,676	
		訪問リハビリテーション	回/年	0	0	0	
		居宅療養管理指導	人/年	1,541	1,669	1,848	
		通所介護	回/年	92,406	97,456	103,202	
		通所リハビリテーション	回/年	127,298	23,208	24,405	
		短期入所生活介護	日/年	46,402	48,873	51,434	
		短期入所療養介護	日/年	3,176	3,391	3,635	
		特定施設入居者生活介護	人/年	1,106	1,163	1,215	
		福祉用具貸与	人/年	7,629	7,937	8,279	
		特定福祉用具販売	人/年	325	362	387	
		住宅改修	人/年	356	388	414	
		居宅介護支援	人/年	17,669	18,430	19,191	
	地域密着型	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	0	0	0	
		夜間対応型訪問介護	人/年	0	0	0	
		認知症対応型通所介護	回/年	1,905	2,021	2,134	
		小規模多機能型居宅介護	人/年	322	332	343	
		認知症対応型共同生活介護	人/年	864	909	929	
		地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	0	0	12	
		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人/年	0	0	204	
	施設	複合型サービス	人/年	0	0	0	
		介護老人福祉施設	人/年	6,492	7,068	6,972	
		介護老人保健施設	人/年	3,544	3,577	3,603	
	介護予防サービス	介護予防	介護療養型医療施設	人/年	206	208	209
			介護予防訪問介護	人/年	2,839	2,897	2,966
			介護予防訪問入浴介護	回/年	0	0	0
			介護予防訪問看護	回/年	3,442	3,424	3,436
			介護予防訪問リハビリテーション	回/年	0	0	0
			介護予防居宅療養管理指導	人/年	228	229	260
			介護予防通所介護	人/年	3,940	4,154	4,380
			介護予防通所リハビリテーション	人/年	905	888	875
			介護予防短期入所生活介護	日/年	589	679	827
介護予防短期入所療養介護			日/年	0	0	0	
介護予防特定施設入居者生活介護			人/年	191	180	180	
介護予防福祉用具貸与			人/年	1,520	1,648	1,749	
特定介護予防福祉用具販売			人/年	145	146	160	
住宅改修			人/年	250	254	255	
介護予防支援		人/年	7,431	7,452	7,375		
地域密着型介護予防		介護予防認知症対応型通所介護	回/年	43	43	43	
	介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	10	10	10		
	介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	12	12	12		



6. 田辺・西牟婁圏域

◎圏域の概況

- 人口：134,822人
- 世帯数：54,309世帯
- 面積：1,580.3km²
- 人口密度：85人/km²
- 日常生活圏域：15箇所



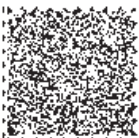
◎圏域の高齢者数を100人とすると・・・

65～74歳の高齢者は	46.1人	施設の床数は	4.3床
75歳以上の高齢者は	53.9人	民生委員・児童委員数は	1.2人
独居高齢者は	19.8人	老人クラブ会員数は	35.8人
要介護認定者は	20.4人	認知症サポーター数は	5.1人
介護保険サービス利用者は	17.1人	認知症サポート医数は	1.0人
施設入所者は	3.8人	(高齢者1万人あたり)	

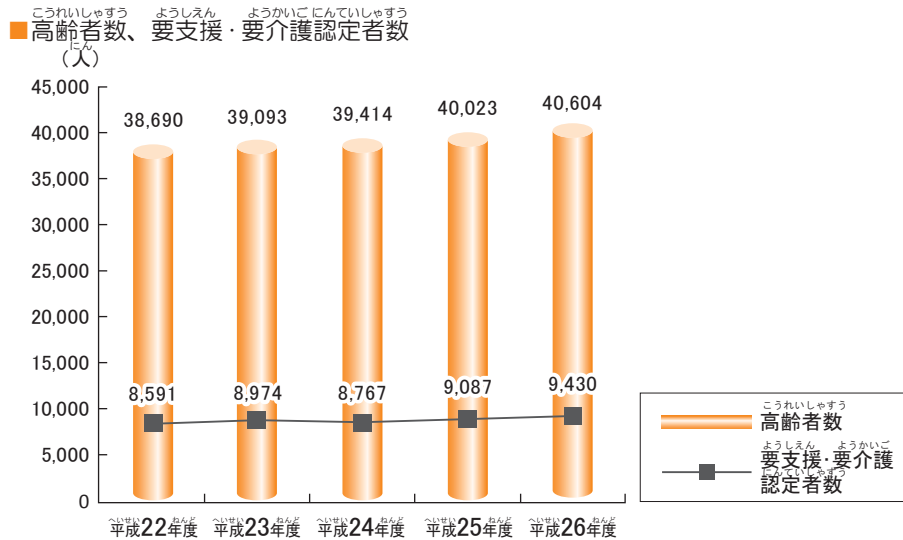
◎今後の取り組み方向、取り組み事例

<医療と介護の連携>

- 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるような医療および介護サービスを切れ目なく提供するシステムづくりをめざし、平成23年度に『医療と介護の連携推進協議会』を設置し、『田辺圏域保健医療介護の連携体制の構築を進める会』との協働により、高齢者連携の実態調査、先進地調査、研修・講演会実施、医療・介護連携マニュアル作成等を実施。
- 管内市町において、地域包括ケアの実現をめざし、下記の取組を行っている。
 - 「田辺圏域保健医療介護の連携体制の構築を進める会」「和歌山県介護支援専門員協会西牟婁田辺支部」の事務局運営
 - 介護予防教室、介護予防の地域リーダー養成、認知症に関する普及啓発活動、一般住民や小学生の認知症サポーター養成、認知症予防教室
 - 国保すさみ病院による医療情報、役場の保健情報、地域包括支援センターの高齢者情報をPCで共有し、支援の必要な方をできる限り早期に発見して適切なサービスに繋げる調整を実施
 - 緊急通報システムによる独居高齢者の見守り、外出支援サービス、軽度生活援助、配食サービス等を実施
 - 住民や地域団体・事業所、行政などがそれぞれの責任と役割を担い、協働して高齢者を支えていく体制の強化
 - 高齢者虐待への対応については、虐待防止ネットワーク委員会を設置し、高齢者の権利を守るための取組を推進
- 管内の高齢者住宅について登録または届出指導を行ない、高齢者が安心できる住まいづくりをめざす。



けいかく きかん こうれいしゃすう ようしえん ようかいご にんていしゃすう みこみりょう
 ◎計画期間における高齢者数、要支援・要介護認定者数、サービス見込量



■ サービス見込量

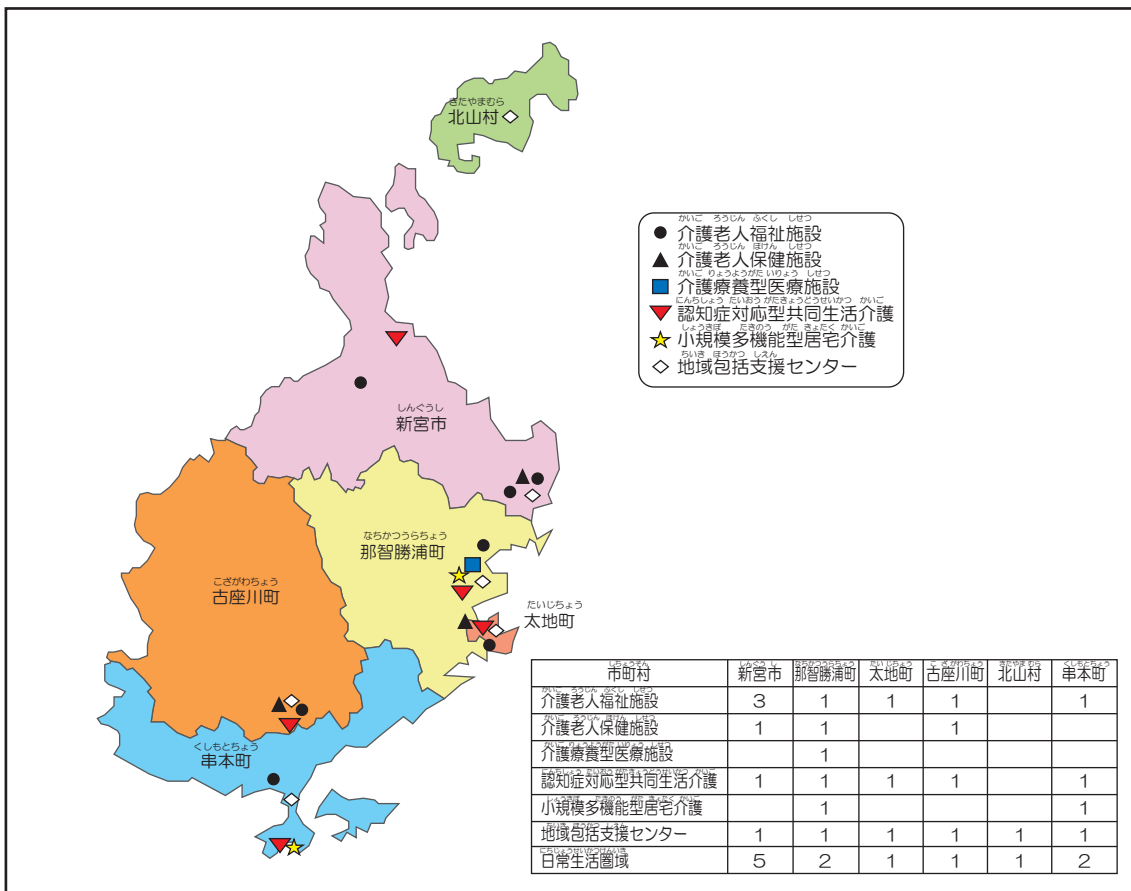
サービス名				田辺・西牟婁		
				平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護サービス	居宅	訪問介護	回/年	563,964	567,361	576,048
		訪問入浴介護	回/年	3,545	3,972	4,038
		訪問看護	回/年	66,879	67,488	68,042
		訪問リハビリテーション	回/年	19	19	24
		居宅療養管理指導	人/年	3,658	3,712	3,763
		通所介護	回/年	179,071	183,716	188,861
		通所リハビリテーション	回/年	23,016	23,103	23,168
		短期入所生活介護	日/年	72,385	73,852	76,267
		短期入所療養介護	日/年	6,323	6,373	6,465
		特定施設入居者生活介護	人/年	1,323	1,344	1,378
		福祉用具貸与	人/年	18,286	18,551	19,093
		特定福祉用具販売	人/年	609	659	710
		住宅改修	人/年	669	696	722
	居宅介護支援	人/年	36,172	36,432	36,864	
	地域密着型	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	0	0	0
		夜間対応型訪問介護	人/年	0	4	6
		認知症対応型通所介護	回/年	3,506	3,506	3,574
		小規模多機能型居宅介護	人/年	708	1,236	1,261
		認知症対応型共同生活介護	人/年	2,162	2,593	2,809
		地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	84	360	408
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護		人/年	36	204	384	
複合型サービス	人/年	0	0	0		
施設	介護老人福祉施設	人/年	10,728	10,848	10,872	
	介護老人保健施設	人/年	6,156	6,168	6,180	
	介護療養型医療施設	人/年	2,357	2,316	2,316	
介護予防サービス	介護予防	介護予防訪問介護	人/年	12,642	13,104	13,545
		介護予防訪問入浴介護	回/年	0	0	0
		介護予防訪問看護	回/年	13,229	13,983	14,546
		介護予防訪問リハビリテーション	回/年	0	0	0
		介護予防居宅療養管理指導	人/年	542	551	572
		介護予防通所介護	人/年	8,288	8,514	8,777
		介護予防通所リハビリテーション	人/年	1,919	1,938	1,969
		介護予防短期入所生活介護	日/年	2,019	2,152	2,268
		介護予防短期入所療養介護	日/年	12	12	12
		介護予防特定施設入居者生活介護	人/年	320	323	326
		介護予防福祉用具貸与	人/年	3,818	4,071	4,249
		特定介護予防福祉用具販売	人/年	385	412	444
		住宅改修	人/年	538	581	612
	介護予防支援	人/年	21,208	21,818	148,100	
地域密着型介護予防	介護予防認知症対応型通所介護	回/年	0	0	0	
	介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	48	84	84	
	介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	24	24	24	



7. 新宮・東牟婁圏域

◎圏域の概況

- 人口：73,666人
- 世帯数：33,213世帯
- 面積：923.4 km²
- 人口密度：80人/km²
- 日常生活圏域：12箇所

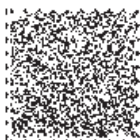


◎圏域の高齢者数を100人とすると・・・

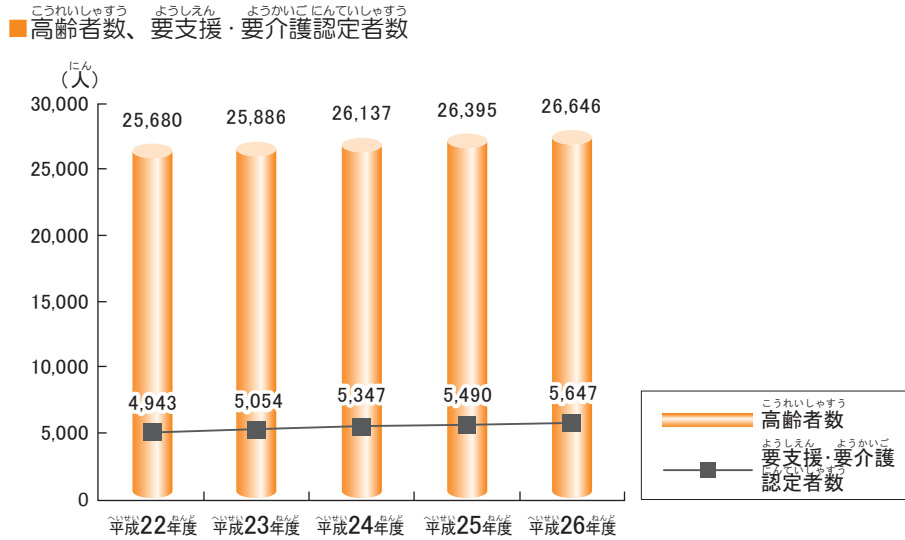
65～74歳の高齢者は	44.8人	施設の床数は	3.3床
75歳以上の高齢者は	55.2人	民生委員・児童委員数は	1.1人
独居高齢者は	25.2人	老人クラブ会員数は	28.1人
要介護認定者は	19.3人	認知症サポーター数は	1.6人
介護保険サービス利用者は	16.3人	認知症サポート医数は	2.0人
施設入居者は	3.4人	(高齢者1万人あたり)	

◎今後の取り組み方向、取り組み事例

- 入所系サービスを充実させるため小規模特別養護老人ホームや認知症対応型共同生活介護(グループホーム)などの地域密着型施設の整備を進める。
 - 東牟婁郡町村新宮市老人福祉施設事務組合立養護老人ホームおよび特別養護老人ホーム南紀園の老朽化による建替で、居室の一部ユニット化や建物の耐震化などにより利用者の安心・安全な生活を確保する。
 - 太地町では地域包括支援センターが中心となり、65歳以上の者すべてを対象とした訪問活動を継続している。要介護となる前から高齢者個々に心身の状態を把握することで、きめ細かい予防的アプローチに取り組んでいる。このような活動は人口規模や地理条件により容易ではないが、地域の特性に応じた取組として、参考となる活動である。
 - 新宮市では高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が送れることを目的として、民間企業を含む関係機関、関係者による高齢者支援ネットワーク「新宮市高齢者支援連絡会」を設置し(平成23年度)、取組を始めた。
- <医療と介護の連携>
- 地域包括ケアシステム整備の課題である医療と介護の連携強化について、地域包括支援センターを中心とした医療・介護関係者による取組を進めていく。
 - 平成23年度から、新宮保健所管内では、認知症高齢者を支えるかかりつけ医と介護職の連携強化に、串本支所管内では地域の中核病院であるくしもと町立病院と介護職の連携強化に取り組んでいる。
 - 医療と介護の連携にはさまざまな課題があるため、圏域内で優先的に取り組む課題を定めて、ひとつひとつ丁寧な取組を進めていく。

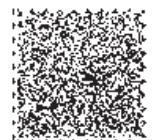


けいかく きかん こうれいしゃすう ようしえん ようかいご にんていしゃすう みこみりょう
 ◎計画期間における高齢者数、要支援・要介護認定者数、サービス見込量

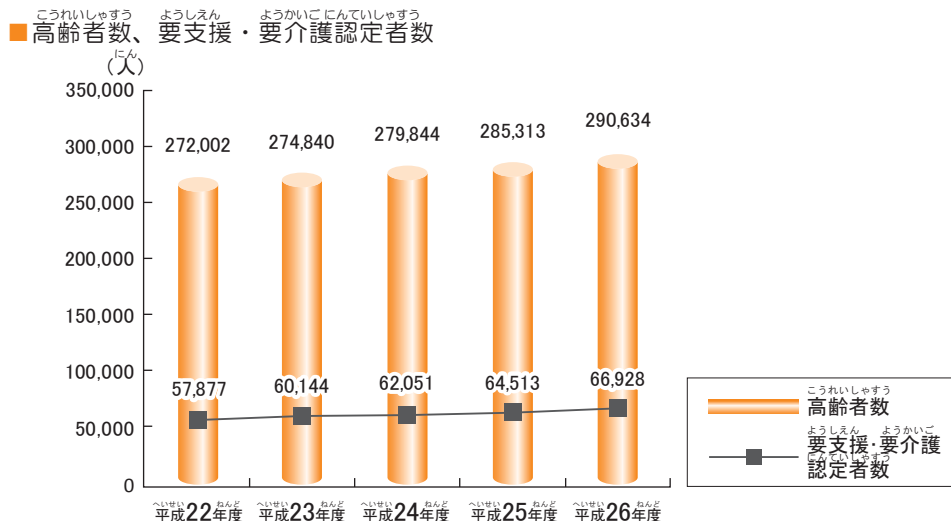


■ サービス見込量

サービス名				新宮・東牟婁			
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	
介護サービス	居宅	訪問介護	回/年	413,269	430,738	448,389	
		訪問入浴介護	回/年	1,224	1,297	1,369	
		訪問看護	回/年	17,780	19,254	20,661	
		訪問リハビリテーション	回/年	237	240	243	
		居宅療養管理指導	人/年	439	542	644	
		通所介護	回/年	93,473	97,839	102,009	
		通所リハビリテーション	回/年	35,276	36,554	37,817	
		短期入所生活介護	日/年	42,169	45,422	46,957	
		短期入所療養介護	日/年	3,284	3,461	3,642	
		特定施設入居者生活介護	人/年	49	55	60	
		福祉用具貸与	人/年	12,151	12,532	12,929	
		特定福祉用具販売	人/年	497	581	666	
		住宅改修	人/年	408	448	488	
	居宅介護支援	人/年	26,072	27,913	29,754		
	地域密着型	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	0	0	0	
		夜間対応型訪問介護	人/年	0	0	0	
		認知症対応型通所介護	回/年	2,977	3,523	4,067	
		小規模多機能型居宅介護	人/年	448	441	433	
		認知症対応型共同生活介護	人/年	1,475	1,499	1,719	
		地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	720	709	708	
		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人/年	12	936	1,284	
	複合型サービス	人/年	0	0	0		
	施設	介護老人福祉施設	人/年	5,959	5,743	5,743	
		介護老人保健施設	人/年	4,164	4,176	4,176	
		介護療養型医療施設	人/年	492	492	492	
	介護予防サービス	介護予防	介護予防訪問介護	人/年	10,880	11,594	12,301
			介護予防訪問入浴介護	回/年	0	0	0
			介護予防訪問看護	回/年	2,422	2,656	2,890
			介護予防訪問リハビリテーション	回/年	0	0	0
			介護予防居宅療養管理指導	人/年	88	133	157
			介護予防通所介護	人/年	3,228	3,458	3,689
			介護予防通所リハビリテーション	人/年	1,493	1,580	1,669
			介護予防短期入所生活介護	日/年	351	382	415
介護予防短期入所療養介護			日/年	125	131	137	
介護予防特定施設入居者生活介護			人/年	24	27	28	
介護予防福祉用具貸与			人/年	2,295	2,430	2,567	
特定介護予防福祉用具販売			人/年	237	242	252	
住宅改修			人/年	305	365	418	
介護予防支援		人/年	13,093	13,363	13,608		
地域密着型介護予防		介護予防認知症対応型通所介護	回/年	0	0	0	
	介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	61	62	62		
	介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	30	31	41		



全県（圏域合計）の高齢者数、要支援・要介護認定者数、サービス見込量



サービス見込量

サービス名				和歌山県			
				平成24年度	平成25年度	平成26年度	
介護サービス	居宅	訪問介護	回/年	3,468,870	3,617,427	3,707,143	
		訪問入浴介護	回/年	32,433	34,953	37,052	
		訪問看護	回/年	265,437	276,656	287,153	
		訪問リハビリテーション	回/年	99,404	105,408	111,148	
		居宅療養管理指導	人/年	39,260	41,476	43,884	
		通所介護	回/年	1,379,298	1,453,594	1,523,844	
		通所リハビリテーション	回/年	491,130	413,926	441,390	
		短期入所生活介護	日/年	428,263	448,955	470,744	
		短期入所療養介護	日/年	39,850	41,517	43,227	
		特定施設入居者生活介護	人/年	5,993	6,479	6,731	
		福祉用具貸与	人/年	151,604	157,225	162,906	
		特定福祉用具販売	人/年	4,445	4,787	5,112	
		住宅改修	人/年	4,734	5,093	5,448	
		居宅介護支援	人/年	302,569	318,537	333,994	
	地域密着型	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/年	96	102	121	
		夜間対応型訪問介護	人/年	72	88	105	
		認知症対応型通所介護	回/年	48,413	52,987	57,618	
		小規模多機能型居宅介護	人/年	6,832	8,289	9,004	
		認知症対応型共同生活介護	人/年	18,336	19,368	20,730	
		地域密着型特定施設入居者生活介護	人/年	2,040	2,320	2,394	
		地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人/年	2,045	3,561	4,873	
	複合型サービス	人/年	2,428	3,072	3,797		
	施設	介護老人福祉施設	人/年	62,310	63,930	64,347	
		介護老人保健施設	人/年	40,894	41,017	41,119	
		介護療養型医療施設	人/年	6,821	6,747	6,703	
	介護予防サービス	介護予防	介護予防訪問介護	人/年	91,204	95,712	100,616
			介護予防訪問入浴介護	回/年	24	24	24
			介護予防訪問看護	回/年	29,007	30,234	31,304
			介護予防訪問リハビリテーション	回/年	14,098	15,212	16,357
			介護予防居宅療養管理指導	人/年	3,342	3,569	3,797
			介護予防通所介護	人/年	47,598	50,396	53,399
			介護予防通所リハビリテーション	人/年	14,643	15,118	15,664
			介護予防短期入所生活介護	日/年	6,489	6,969	7,438
介護予防短期入所療養介護			日/年	752	855	888	
介護予防特定施設入居者生活介護			人/年	1,147	1,458	1,466	
介護予防福祉用具貸与			人/年	28,411	29,642	30,865	
特定介護予防福祉用具販売			人/年	2,134	2,228	2,350	
住宅改修			人/年	3,127	3,491	3,866	
介護予防支援			人/年	146,525	152,141	283,814	
地域密着型介護予防			介護予防認知症対応型通所介護	回/年	402	421	432
			介護予防小規模多機能型居宅介護	人/年	543	673	709
			介護予防認知症対応型共同生活介護	人/年	146	149	170

